



e ラーニングコンテンツ

シラバス



2025 年 5 月 12 日 版

株式会社日本経営

本シラバスに掲載されている動画のタイトル、コンテンツラインナップ、動画内容、
視聴時間等は
予告なく変更・削除する場合がございます。予めご了承ください。

目次

人材育成スキル 新入職員・一般職から	6
働くとは.....	6
基準行動-仕事における 5 つの基本スキル-	7
接遇・ビジネスマナー	8
コンプライアンス	9
ロジカルシンキング	10
メンバーシップ	11
後輩の育成	12
行動を変える 3 ステップ	12
職場のコミュニケーション（部下編）	13
職場のハラスメント防止-一般職・主任・リーダー編-	14
身を守る贈収賄の防止-現場職員のコンプライアンス-	15
職員のためのセルフケア-メンタルヘルス-	16
人材育成スキル 監督職から	17
監督職のリーダーシップ	17
はじめての労務基礎知識	17
監督職からはじめる部下育成	18
問題解決	18
部下とのかかわり	19
コーチング	19
人材育成スキル 管理職から	20
職場のコミュニケーション（上司編）	20
職場のハラスメント防止-管理職編-	21
組織が管理職に求める役割	22
病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策	22
成果を出すチームづくり	23
リーダーの心構え	24
経営理念に基づいた目標の設定	24
管理者のための労務実務	25
成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ	26
基礎からわかる人事評価	27
部下の成長を後押しするフィードバック面談	28
役職者として考えるヒント	29
新入職員の育成法	30

困った職員の育成法	30
スタッフへのメッセージ	31
人材育成スキル 経営幹部クラスから	32
経営幹部育成と組織マネジメントの強化	32
病院幹部のための組織開発講座	33
人材育成の極意 海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方	34
贈収賄の防止と初動対応 -経営層のコンプライアンス	35
経営スキル 人事・労務・働き方改革など	36
月刊労務 TV ビタミン M	36
医師の働き方改革ポイント解説	36
医師との円滑な目標設定の考え方	37
人事評価 Navigator について	38
医師マネジメントシステムの全体像と多面評価について	38
経営スキル 政策・報酬改定など	39
医療政策ニュース「メディポリ TV」	39
2024 年度診療報酬・介護報酬同時改定解説	39
介護政策ニュース「ケアポリ TV」	40
聞き流し社保審	40
経営スキル 病院経営	41
病院経営と地域医療連携マネジメント	41
病院経営講座入門編	42
俯瞰的に理解する「病院経営講座」	43
愛仁会グループにおける債権管理の取り組み	45
患者トラブルを解決する技術	46
病院分析システム Libra について	47
医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題-	48
病院建替えの教科書	49
変革し続ける組織マネジメント_リーン生産方式による“変われる”組織づくり	50
病院経理実務 入門編	51
病院経理実務 応用編	51
医療政策コース	52
超入門 はじめての病院経営	53
医療・福祉業界における海外人材雇用	54
経営スキル 訪問看護 ST 経営	55
訪問看護ステーション全集 開設編	55
経営スキル 医療事務	56

医療事務入門コース	56
経営スキル 診療所経営	57
どうなる！？診療所のインボイス制度への対応	57
どうなる！？贈与税改正による診療所の相続対策	57
どうなる！？診療所の電子帳簿保存方法への対応	58
みんなどうしてる？冬季賞与の傾向とポイント	58
みんなどうしてる？春季昇給の傾向とポイント	59
医療法人設立の判断ポイントと法人活用	59
診療所のオペレーション改善	60
診療所の決算書の読み解き方-希望する退職金を受け取るには-	61
診療所の決算・確定申告対策 -人と物への支出の観点から-	62
診療所の事業承継 -親族間承継の場合-	62
診療所の事業承継 -M&A の場合-	63
診療所の分院運営-基本と成功ポイント-	63
診療所の労務管理入門	64
Wevery!チャンネル	64
経営スキル 介護経営	65
成果を出す営業力 -介護事業者のための 4 つの営業手法-	65
介護事業所における災害時の事業継続計画（BCP）-作成と見直しのポイント-	66
財務諸表の見方 -介護福祉事業の財務管理 基礎編-	66
財務分析と業績管理 -介護福祉事業の財務管理 応用編-	67
介護事業の構造を理解する 基礎編 -介護事業者の収益構造-	68
介護サービスの市場理解と将来予測	68
働き方と生産性向上 -介護現場における「生産性」の概念-	69
自立支援介護 -自立生活回復に向けた介護メソッド- 概論編	70
目標・計画管理 目標管理編	70
介護事業の構造を理解する -事業別のビジネスモデル-	71
カスタマーハラスメント-介護現場におけるカスハラ対応と事前防止策-	72
介護事業 攻めの採用・守りの定着	73
自立支援介護-自立生活回復に向けた介護メソッド- 実践・演習編	73
介護サービスの法令・制度の仕組み	74
法定研修等 K カレッジ共同プログラム	75
安全管理編	75
安全管理編 医療における説明と患者の自己決定	75
安全管理編 事故発生時の情報管理	76
安全管理編 事故発生時の早期対応	77

安全管理編 DNAR 設定患者の事故発生時対応.....	78
安全管理編 事故調査の進め方	79
医療倫理編	80
医療倫理編 臨床倫理 臨床倫理委員会	80
医療倫理編 研究倫理審査	80
感染対策編	81
感染対策編 医療施設で必要な感染対策.....	81
感染対策編 感染症診察の基本と抗菌薬適正使用	81
医療概論編	82
医療概論編 医療医学の特徴.....	82
医療概論編 診断治療.....	83
医療概論編 医療の法的責任.....	84
医療政策編	85
医療政策編 医療のコストベネフィット.....	85
病院情報管理編	86
病院情報管理編 医療機関における個人情報保護.....	86
病院情報管理編 診療情報とリアルワールドデータ	87
情報セキュリティ編	88
情報セキュリティ編 病院情報セキュリティ対策の基本.....	88
行動医学編	89
行動医学編 行動医学入門	89
ACP 編	90
ACP 編 医療におけるコミュニケーション～ACP について考える～	90
ACP 編 診療報酬改定を見据えた ACP の実践.....	91
クリニカルパス編	92
クリニカルパス編 医療の質保証におけるクリニカルパスの活用	92
口腔管理編	93
口腔管理編 急性期病院の口腔管理 -総論-	93
法定研修等 厚生労働省	94
情報セキュリティ【経営層】	94
情報セキュリティ【情報管理担当者】	95
情報セキュリティ【職員】	96
セミナー配信	97
ナスレコ研究会(看護記録研究)	97
過去のセミナー特選(医療版)	98
過去のセミナー特選(介護版)	100

ちょっと一息	101
Rio の Waculba ラジオ	101
仕事の極意	102
ayako の TAX 情報 ch	103
Waculba ゼミ	104
Waculba ゼミの振り返り	104
Waculba ゼミ Standard	104
Waculba ゼミ Executive	104
Waculba 通信	105
Waculba 通信	105
医師事務作業補助者協会 32 時間研修	106
医療事務作業補助者 32 時間研修	106

人材育成スキル | 新入職員・一般職から

[働くとは](#)

コースタイトル	働くとは
講師	株式会社日本経営
コース総時間	41 分 16 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (05:12) 2. リアリティショック (09:49) 3. 当事者意識 (05:54) 4. 自責と他責 (05:35) 5. 指示の受け方 (05:45) 6. PDCA サイクル (09:01)
想定対象者	新入職員
概要	「社会人」となった今、まず何をすべきか？そもそも働く意味とは？戸惑いやショックを覚えた時はどうすればいい？など、新たなステージで仕事を始める方に伝えたい6テーマを用意しました。
学習目標	社会人として仕事をするための心構えを身につける。

基準行動-仕事における 5 つの基本スキル-

コースタイトル	基準行動-仕事における 5 つの基本スキル-
講師	株式会社日本経営 森口由貴子
コース総時間	1 時間 11 分 11 秒
コンテンツ一覧	イントロダクション (01:01) 第 1 講 新人からベテランまであなたに伝えたい仕事における 5 つのスキル (07:23) 第 2 講 仕事における 5 つのスキル-気づきと挨拶- (11:45) 第 3 講 仕事における 5 つのスキル-認識即行動- (11:33) 第 4 講 仕事における 5 つのスキル-報告・連絡・相談 ①ハウレンソウ- (06:07) 第 5 講 仕事における 5 つのスキル-報告・連絡・相談 ②報告- (07:40) 第 6 講 仕事における 5 つのスキル-報告・連絡・相談 ③相談- (04:35) 第 7 講 仕事における 5 つのスキル-約束と計画①- (05:27) 第 8 講 仕事における 5 つのスキル-約束と計画②- (03:54) 第 9 講 仕事における 5 つのスキル-整理・整頓・清掃・清潔①- (04:59) 第 10 講 仕事における 5 つのスキル-整理・整頓・清掃・清潔②- (05:35) 第 11 講 まとめ (01:12)
想定対象者	一般職クラス・リーダークラスをはじめとした全階層
概要	他者との連携が重要な現場において、業務を効果的に進めるための話し方・聞き方について学びます。 また、新人～若手職員が苦手意識を持ちやすい、上司とのコミュニケーションや相手に寄り添ったコミュニケーションについてもお伝えします。 ※本動画は、「基準行動」のリニューアルコンテンツとなっております。
学習目標	どのような職場で誰と仕事をするのであっても、これを実践すればきつとうまくいく「基準行動」を 5 つのスキルの観点からわかりやすくお伝えします。実践が身につくまで何度も見ていただきたい内容です。

接遇・ビジネスマナー

コースタイトル	接遇・ビジネスマナー
講師	株式会社日本医業総研 石川恵
コース総時間	1 時間 05 分 00 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (02:40) 2. 身だしなみ (03:21) 3. 挨拶 (08:41) 4. お辞儀・所作 (05:44) 5. 上座・下座 (04:03) 6. 敬語基礎編 (06:55) 7. 敬語応用編 (10:21) 8. お客様のおもてなし (04:26) 9. メールの書き方 (05:13) 10. 名刺交換 (04:43) 11. 電話対応 (08:53)
想定対象者	新入職員・一般職クラス
概要	医療業界も「サービス業」と言われる昨今、患者・ご家族対応に不可欠な接遇・ビジネスマナーを学びます。自分の身だしなみや敬語の使い方などを見直し、社会人としてふさわしい姿勢を身につけます。
学習目標	社会人としてふさわしい接遇・ビジネスマナーを身につける。 自分自身の日常の姿勢を相手視点で改善できる。 お客様対応に関する知識と行動を身につける。

コンプライアンス

コースタイトル	コンプライアンス
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	1 時間 09 分 45 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 コンプライアンスとは (10:07) 第 2 講 医療倫理 (04:55) 第 3 講 個人情報 (06:25) 第 4 講 SNS (11:03) 第 5 講 こんなときどうする (07:04) 第 6 講 コンプライアンスの本質 (13:25) 第 7 講 組織的なリスク管理 (16:46)
想定対象者	新入職員
概要	病院や施設を守り、患者・ご家族を守り、自分自身を守るために、最低限必要なコンプライアンスの知識をお伝えします。 何気ない行為が大きな事故につながることを意識し、組織としてどう取り組むか？という視点から学習してみましょう。
学習目標	コンプライアンスの重要性を理解する。 自分自身の行動についてコンプライアンスの視点から省みる。

ロジカルシンキング

コースタイトル	ロジカルシンキング
講師	株式会社日本経営 杵島凌太 株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	1 時間 13 分 30 秒
コンテンツ一覧	ロジカルシンキング入門 現場で求められる論理的思考の例 (12:13) 1. イントロダクション (06:19) 2. 論理的思考とは (06:17) 3. 代表的な論理的思考法 (07:37) 4. 代表的なフレームワーク (21:01) 5. 基本 実務での活用 (07:47) 6. 応用 ファシリテーション (07:07) 7. 応用 プレゼンテーション (05:09)
想定対象者	一般職クラス・全階層
概要	仕事で遭遇する答えのない問いに対し、ロジカルシンキングを通じて自ら自分なりの答えを出していくためのスキルを学習します。ロジカルシンキングが身についているかどうかは、仕事の質を大きく左右するため、社会人に必須のスキルです。全階層の方に学んでいただける内容です。
学習目標	ロジカルシンキングのスキルを身につける。 ロジカルシンキングを現場業務に活用することができる。

メンバーシップ

コースタイトル	メンバーシップ
講師	株式会社ミライバ 田中梨央
コース総時間	1 時間 13 分 05 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 メンバーシップとは (09:34) 第 2 講 チーム目標と自らの役割を理解する (14:09) 第 3 講 8 つの主体的行動をマスターする-自己向上行動- (08:34) 第 4 講 8 つの主体的行動をマスターする-チーム向上行動- (10:20) 第 5 講 自分の強み・弱みを理解する (15:34) 第 6 講 自分には無理だと思う人へ (14:54)
想定対象者	新人・一般職クラス・監督職クラス・管理職クラス
概要	メンバーシップとは、主体的に自らの役割を果たし、組織やチームに貢献すること。 メンバーシップを発揮するために必要な主体的行動とマインドの持ち方についてお伝えします。 さらに成長したい若手職員から、業務にマンネリ感を抱える中堅職員、部下に主体的行動を促していきたい管理職まで、どなたにも幅広くご視聴いただきたい動画です。
学習目標	職場内実践を目的に、「8 つの主体的行動」を具体的に理解する。 自らの思考習慣に囚われず行動を変えるための考え方を理解する。

後輩の育成

コースタイトル	後輩の育成
講師	株式会社日本経営
コース総時間	31 分 49 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (03:05) 2. 伝わる指示 (08:13) 3. 注意・指導のしかた (08:56) 4. コミュニケーション (05:01) 5. モチベーション支援 (06:34)
想定対象者	一般職クラス
概要	新入職員や、3 年目程度までの若手職員の指導育成方法について学びます。指示指導を行う側としての心構えとともに、具体的な声かけ例などをお伝えします。初めて新入職員の指導育成に関わる方の基礎として確認いただきたい内容です。
学習目標	指示指導を行う職員としての基本的な心構えを身につける。 新入職員・若手職員の業務支援、精神的支援の方法を理解する。

行動を変える 3 ステップ

コースタイトル	行動を変える 3 ステップ
講師	株式会社日本経営 高園忠助
コース総時間	46 分 41 秒
コンテンツ一覧	1. その壁を超えたいあなたへ (01:51) 2. STEP1 改善する課題を正しく捉える (12:50) 3. STEP2 課題を克服する (13:25) 4. STEP3 アクションを継続する (11:54) 5. 実践してみよう (06:41)
想定対象者	一般職クラス
概要	一般職クラスに重要な視点として、自らの取組みや行動を常に改善し続ける意識を持つことが挙げられます。まずは問題とは何か、どのように問題を把握するのかという点から、その原因分析の視点や改善アクション継続のための考え方を学びます。
学習目標	課題発見、問題解決に対する意識を高める。 自らの行動について PDCA サイクルによる改善行動ができる。

職場のコミュニケーション（部下編）

コースタイトル	職場のコミュニケーション（部下編）
講師	株式会社日本経営 松浦総太郎
コース総時間	56 分 56 秒
コンテンツ一覧	1. コミュニケーションとは（07:43） 2 職員同士のコミュニケーション（09:28） 3. 報告・連絡・相談（11:32） 4. 「話す」技術（12:35） 5. 「聞く」技術（09:42） 6. 上司が助かるコミュニケーション（05:56）
想定対象者	一般職クラス
概要	他者との連携が重要な現場において、業務を効果的に進めるための話し方・聞き方について学びます。また、新人～若手職員が苦手意識を持ちやすい、上司とのコミュニケーションや相手に寄り添ったコミュニケーションについてもお伝えします。
学習目標	業務上の連携を取るためのコミュニケーション技術を身につける。 自らのコミュニケーションを自己改善するスキルを身につける。

職場のハラスメント防止-一般職・主任・リーダー編-

コースタイトル	職場のハラスメント防止-一般職・主任・リーダー編-
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	43 分 49 秒
コンテンツ一覧	イントロダクション (00:47) 第1講 ハラスメントの種類-職場で起こりうるハラスメント- (22:13) 第2講 ハラスメントが職場に与える影響 (03:52) 第3講 ハラスメントが起こる原因と背景-ハラスメントを防ぐ職場づくり- (08:25) 第4講 ハラスメントのない、より良い職場づくりのために (08:01) 第5講 まとめ (00:31)
想定対象者	一般職クラス・リーダークラス
概要	パワハラを中心に、職場で起こりうるハラスメントの知識を身につけるとともに、ハラスメントが職場に与える影響、ハラスメントが起こる原因と背景について理解し、その予防・対応方法について学びます。 近年の法改正や社会情勢から、ハラスメントの考え方も刻々と変化しています。 それに対応し、ハラスメントのない職場にするために、一般職・指導職の方が身につけるべき能力についても学びます。 ※一部「職場のハラスメント防止-管理職編-」と重複するコンテンツがあります。 ※本動画は、「職場のハラスメント対応（一般・指導職編）」のリニューアルコンテンツとなっております。
学習目標	ハラスメントの種類や内容について正しく理解する。 組織としてのハラスメント予防について意識を高める。

身を守る贈収賄の防止-現場職員のコンプライアンス-

コースタイトル	身を守る贈収賄の防止-現場職員のコンプライアンス-
講師	森・濱田松本法律事務所 弁護士 今泉憲人 氏
コース総時間	39 分 30 秒
コンテンツ一覧	第0講 イン트로ダクション (01:44) 第1講 贈収賄に関する近時の動向 (03:46) 第2講 「渡す」-いかなる行為が贈賄罪にあたるか- (16:38) 第3講 「渡す」-利害関係者としての付き合い方- (12:36) 第4講 「受けとる」-過度な受け取りの危険性- (02:50) 第5講 まとめ (01:56)
想定対象者	一般職クラス・監督職クラス・管理職クラス
概要	行政機関や国公立大学、国公立医療機関ほかの職員と関わる際には、コンプライアンスの徹底を図っていただく必要があります。贈賄罪に問われる事例や、危険性などを医療や介護分野に関わる皆様に向けた事例も交えてお話しします。 全職員、全社員の皆様に見ていただきたい内容です。 講師：森・濱田松本法律事務所 弁護士 今泉憲人 氏 ※本講義及び講義資料の著作権は全て講師に帰属しています。法人内外、有償・無償を問わず転用・転載、改変等の二次利用を固く禁じます。
学習目標	行政機関や国公立大学、国公立医療機関ほかの職員との適切な関わりのために、関連の法律・規定を理解する。

職員のためのセルフケア-メンタルヘルス-

コースタイトル	職員のためのセルフケア-メンタルヘルス-
講師	カウンセリングオフィス フロンティア 小島俊久 先生
コース総時間	2 時間 42 分 55 秒
コンテンツ一覧	第 0 講 イン트로ダクション (01:28) 第 1 講 失敗も次につなげる「レジリエンス (精神的回復力)」 (17:22) 第 2 講 ストレスとの上手な付き合い方 (01:03:03) 第 3 講 感情をコントロールで身に付ける切り替え力 (29:39) 第 4 講メンタルヘルスを取り巻く現状 -医療現場での事例- (15:55) 第 5 講メンタルヘルスを取り巻く現状 -福祉現場での事例- (14:40) 第 6 講メンタルヘルスを取り巻く現状 -一般企業での事例- (20:48)
想定対象者	全階層
概要	職員のメンタルヘルス (心の健康) のために必要な、心の回復やストレスとの付き合い方、さらに感情のコントロールについてお伝えします。 ご自身の仕事や人間関係を円滑にすることを目的に、メンタルヘルスの知識や方法について学習しましょう。
学習目標	メンタルヘルスのために必要な知識、仕事・人間関係を円滑にする方法を学ぶ。

人材育成スキル | 監督職から

監督職のリーダーシップ

コースタイトル	監督職のリーダーシップ
講師	株式会社日本経営 杵島凌太
コース総時間	37 分 00 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (02:26) 2. リーダーシップとは? (03:37) 3. 監督職の役割 (08:52) 4. 部下との関わり (06:49) 5. 上司との関わり (09:18) 6. 信頼される人になる (06:30)
想定対象者	リーダークラス
概要	主任・係長など、一般的に監督職と呼ばれる階層の方々には、経営陣や部門長と現場一般職をつなぐ重要な役割を持っています。監督職に求められるリーダーシップ（影響力）として、心構えから上司部下との連携の取り方までお伝えします。
学習目標	組織における主任・係長等監督職の役割を理解する。

はじめての労務基礎知識

コースタイトル	はじめての労務基礎知識
講師	株式会社日本経営 兄井利昌
コース総時間	36 分 58 秒
コンテンツ一覧	1. 労務とは (05:17) 2. 労働時間の考え方 (07:51) 3. 賃金の基礎 (08:13) 4. 代休と振替休日 (04:21) 5. 法定休暇と法定外休暇 (05:23) 6. 年次有給休暇 (05:53)
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	初めて役職者となり部下を持たれた方を対象に、知っておいていただきたい労務の基礎知識をお伝えします。実は法律違反の働き方をさせていないか、職員の必要な権利を侵害していないか、実際に職場の様子をふりかえりながら視聴いただくことをおすすめします。
学習目標	部下の労務管理意識を高める。 安全な職場づくりのための法律やルールを理解する。

監督職からはじめる部下育成

コースタイトル	監督職からはじめる部下育成
講師	株式会社日本経営 杵島凌太
コース総時間	49 分 59 秒
コンテンツ一覧	1. はじめて役職に就いた方へ (07:38) 2. 部下に対する基本的な視点 (10:54) 3. 部下に合わせた指導 (04:40) 4. ティーチングとコーチングの使い分け (08:42) 5. 部下の「気づき」を育てる (08:32) 6. 必ずチームで関わる (03:36) 7. 存在と役割を切り分ける (05:57)
想定対象者	リーダークラス
概要	主任・係長等の監督職は、初めて部下を持つことになる方も多いものです。役職者として部下にどのような視点から関わるか、技術レベルの低い部下・意欲レベルの低い部下等、特性に合わせた指導方法について学びます。
学習目標	役職者として部下に対する視点を磨く。 部下の行動変容を促す考え方と手法を身につける。

問題解決

コースタイトル	問題解決
講師	株式会社日本経営 兄井利昌
コース総時間	21 分 34 秒
コンテンツ一覧	1. 「問題」と「課題」 (02:17) 2. 問題とは (07:11) 3. 問題に気づく (03:19) 4. 問題の伝え方 (03:25) 5. 課題の設定 (02:48) 6. PDCA サイクルに沿った実践 (02:34)
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者が直面する組織課題は様々です。小さな兆しをも見逃さない問題発見の意識を身につけるとともに、問題の解決案を整理し具体的な手段に落とし込むまでの考え方と手法を学びます。
学習目標	職場の問題発見の視点を身につける。 問題を課題に落とし込み、解決策を組み立てられるようになる。

部下とのかかわり

コースタイトル	部下とのかかわり
講師	株式会社日本経営 中川稔大
コース総時間	32 分 04 秒
コンテンツ一覧	1. 部下との関係性 (01:54) 2. 部下から信頼される行動をとる (12:35) 3. 部下の話に耳を傾ける (05:24) 4. 部下に機会を与える (04:31) 5. 部下の行動を後押しする (04:37) 6. 鏡の法則 (03:03)
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者として部下のマネジメントを行うために、部下と関係性を築く考え方と手法をお伝えします。特に、技術レベルに大きな問題がない部下の力をどう伸ばすか、部下とどのように連携するか考える役職者の方に視聴いただきたい内容です。
学習目標	部下と信頼関係を築くための考え方を理解する。 承認と動機づけの手法を身につける。

コーチング

コースタイトル	コーチング
講師	株式会社ミライバ 小畑伸也
コース総時間	2 時間 22 分 09 秒
コンテンツ一覧	コーチング 第1講 コーチングが求められる背景 (08:21) コーチング 第2講 コーチングとは (21:12) コーチング 第3講 コーチングの「聞く」とは (25:12) コーチング 第4講 コーチングの「質問」とは (18:44) コーチング 第5講 コーチングの基本スキル (55:08) コーチング 第6講 コーチングがチームにもたらすもの (13:32)
想定対象者	リーダークラス、部門代表者クラス
概要	コーチングが求められる背景や、コーチングとは何なのか、基本となる考えやそのスキルについてお伝えします。 部下を持つ上司が「コントロール」ではなく「協働」を生み出すためのコミュニケーション方法を学びます。
学習目標	コーチングコミュニケーションがどのようなものかを理解する。 実際に業務上のコミュニケーションで活用できるようになる。

人材育成スキル | 管理職から

職場のコミュニケーション（上司編）

コースタイトル	職場のコミュニケーション（上司編）
講師	株式会社日本経営 松浦総太郎
コース総時間	1 時間 02 分 19 秒
コンテンツ一覧	1. コミュニケーションの重要性（10:20） 2. 明確に指示する（13:55） 3. 部下の視点で考える（09:16） 4. 部下から情報を受け取る（10:06） 5. 話しやすい環境をつくる（07:44） 6. コミュニケーションレベルを高める（10:58）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者は、業務上扱うテーマが複雑になるのに合わせて、より高度なコミュニケーションスキルが必要となります。職場において部下とのかかわりのなかで、必要なことを伝える・聞くための考え方について学びます。
学習目標	コミュニケーションの諸要素を理解する。 自分らしいコミュニケーションに気づく。

職場のハラスメント防止-管理職編-

コースタイトル	職場のハラスメント防止-管理職編-
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	44分35秒
コンテンツ一覧	イントロダクション (00:40) 第1講 ハラスメントの種類 -職場で起こりうるハラスメント- (22:13) 第2講 ハラスメントが職場に与える影響 (03:52) 第3講 ハラスメントが起こる原因と背景-管理職の立場からのハラスメントを防ぐ職場づくり- (12:41) 第4講 世代間ギャップへの対応 (04:40) 第5講 まとめ (00:29)
想定対象者	管理職・部門代表者クラス
概要	パワハラを中心に、職場で起こりうるハラスメントの知識を身につけるとともに、ハラスメントが職場に与える影響、ハラスメントが起こる原因と背景について理解し、その予防・対応方法について学びます。 近年の法改正や社会情勢から、ハラスメントの考え方も刻々と変化しています。職場でハラスメントをしない・させないことはもとより、よりよい職場づくりのために管理職の方に視聴いただきたい内容です。 ※一部「職場のハラスメント防止-一般職・主任・リーダー編-」と重複するコンテンツがあります。 ※本動画は、「職場のハラスメント対応（管理職編）」のリニューアルコンテンツとなっております。
学習目標	ハラスメントの種類や内容について正しく理解する。 組織としてのハラスメント予防について意識を高める。

組織が管理職に求める役割

コースタイトル	組織が管理職に求める役割
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	49 分 08 秒
コンテンツ一覧	1. 組織構造の基礎理解 (03:36) 2. 部門のゴールを設定する (05:52) 3. 組織の軸・自分の軸を明確にする (08:53) 4. ゴールとのギャップを埋める働きかけ (05:30) 5. 働きかけが上手くいかないときは (1) 制度内容の条件 (09:43) 5. 働きかけが上手くいかないときは (2) 制度運用の条件 (08:06) 5. 働きかけが上手くいかないときは (3) 土壌の条件 (07:28)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	組織における管理職の役割、期待される行動についてお伝えします。部門を成果に導くために、どのような働きかけが必要なのか、その働きかけに効果が出るには何の条件が必要なのか学び、現場に活かします。
学習目標	組織における管理職の役割を理解する。 部門やチームに対する働きかけを行う意識を醸成する。

病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策

コースタイトル	病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	32 分 26 秒
コンテンツ一覧	1. 病院管理職はなぜ苦悩を感じやすいのか (07:36) 2. 病院の組織構造が職種間の壁を生む (10:07) 3. 環境変化への対応 (05:27) 4. 苦手領域と向き合う (05:12) 5. 自らを大切にする (04:04)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	病院組織の構造から、管理職が悩みやすいポイントについて解説します。病院管理職の陥りやすい苦悩やそれを生む組織システムを知っておくことは、日頃の備えとして重要視したいものです。
学習目標	病院の組織構造の特徴を知る。 自分自身が苦悩に陥らないよう心構えを身につける。

成果を出すチームづくり

コースタイトル	成果を出すチームづくり
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	1 時間 05 分 43 秒
コンテンツ一覧	1. 成果を出すチームとは (04:28) 2. 学習する組織 (08:07) 3. 志を育成する (1) 目標の考え方 (11:29) 3. 志を育成する (2) 目的の考え方 (07:11) 4. 複雑性を理解する (1) 組織の複雑性がもたらす悪循環 (09:03) 4. 複雑性を理解する (2) 認識の違いがもたらす対立構造 (05:11) 5. 共創的に対話する (1) 対話の価値 (04:12) 5. 共創的に対話する (2) 対話のポイント (08:54) 6. 学習する組織の具体的な実践 (07:08)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	どのような状況でも安定して成果を出し続けるチームを作るため、日常から取り組めるチームづくりの考え方をお伝えします。近年注目を浴びる「学習する組織」の理論をもとに、具体的な実践方法まで細かく学びます。
学習目標	「学習する組織」を理解する。 目的・目標のためにチームを動かすためのスキルを身につける。

リーダーの心構え

コースタイトル	リーダーの心構え
講師	株式会社日本経営 太田昇蔵
コース総時間	48 分 50 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (01:43) 2. リーダーとは (10:52) 3. 組織の特徴を踏まえた導き方のポイント (12:24) 4. 自分を律する (11:32) 5. 判断を磨く (12:19)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	マネージャーではなく「リーダー」としてチームのトップに立つために、知っておきたい心構えをお伝えします。先の見えない時代において、チームを導き自らを律する考え方を学びます。今、喝を入れてほしい管理職へおすすすめです。
学習目標	マネージャーと「リーダー」の違いを理解する。 リーダーとして必要な心構えを理解し、行動に移す。

経営理念に基づいた目標の設定

コースタイトル	経営理念に基づいた目標の設定
講師	株式会社日本経営 太田昇蔵
コース総時間	49 分 04 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (01:37) 2. 目的と目標 (09:02) 3. 目標の設定方法 (15:06) 4. BSC を活用した目標設定例 (1) (11:52) 5. BSC を活用した目標設定例 (2) (11:27)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	期末になると管理職が悩む目標設定の考え方。実際に病院勤務経験のある講師から、病院の経営理念から部署目標にまで落とし込む考え方、BSC を活用した目標設定の具体例まで、わかりやすくお伝えします。
学習目標	目標設定の方法を理解する。 BSC を活用して適切な部署目標を立案できるようになる。

管理者のための労務実務

コースタイトル	管理者のための労務実務
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	1 時間 06 分 17 秒
コンテンツ一覧	1. 労務管理が必要な理由 (08:00) 2. 労務ルール of 原則 (09:12) 3. 労働時間 (10:34) 4. 休日・休暇 (16:29) 5. ハラスメント (14:28) 6. 労務トラブルを防ぐ職場づくり (07:34)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	労働基準法に対応することだけが労務管理ではありません。基本的な知識理解とともに、職場でどのようにそれらを活かすか、どのような考え方を持って労務管理に取り組むかお伝えします。新任管理職の方は是非「はじめての労務基礎知識」と合わせてご覧ください。
学習目標	労務の基本的な知識を習得する。 労務管理の視点を職場づくりに活かすことができるようになる。

成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ

コースタイトル	成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	2 時間 13 分 39 秒
コンテンツ一覧	1. リーダーシップを高める 2 つの力 (25:20) 2. 成人発達と主体客体理論 (19:42) 3. 成人発達理論 (29:19) 4. 発達段階によって変わる物の見え方 (23:24) 5. 自らの発達段階を上げるには (20:16) 6. 実践のポイント (15:38)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	管理職に求められるリーダーシップとは何か、リーダーシップにはどのような段階があり、それぞれの段階における特徴と、次の段階に到達するために必要となる視点とは何かを学習いただきます。自ら考え、行動し、自らの人生を、また自らのチームをより豊かにしていくためのポイントを解説します。
学習目標	リーダーシップに求められる要素と発達段階とは何か理解する。 リーダーシップを発達していくための実践ポイントとは何か理解する。

基礎からわかる人事評価

コースタイトル	基礎からわかる人事評価
講師	株式会社日本経営 中野翔太
コース総時間	1 時間 20 分 20 秒
コンテンツ一覧	1. 人事評価制度とは (14:51) 2. 評価者の心がまえ (17:29) 3. 人事評価のルール (16:41) 4. 人事評価の進め方 (17:17) 5. 人事評価でありがちなエラー (14:02)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	人事評価制度を効果的に活用するためには、評価者が制度の目的を理解し、それに沿った運用をする必要があります。 一般的に設定される人事評価制度の目的や概要、評価方法のポイント、さらに、評価者として日常的に心がけておくべきポイントも含めて基礎から解説します。
学習目標	人事評価制度の目的に沿った活用方法を理解する。 評価をつけるにあたってのポイントや留意点を理解する。

部下の成長を後押しするフィードバック面談

コースタイトル	部下の成長を後押しするフィードバック面談
講師	株式会社日本経営 中野翔太
コース総時間	1 時間 59 分 01 秒
コンテンツ一覧	1. フィードバック面談とは (18:09) 2. 面談の事前準備 (12:26) 3. フィードバック面談の進め方 (12:58) 4. 承認によるモチベーション向上 (13:57) 5. 部下の話を傾聴する (15:37) 6. 部下の内省を支援する (10:45) 7. 人事考課結果の伝達方法 (08:42) 8. 面談後のフォローアップ (12:22) 9. 部下の成長を後押しするフィードバック面談 実践動画 (14:05)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	人事評価制度を活用して人材育成をするためには、フィードバックが欠かせません。しかし、評価者によってその成果は大きくばらつきます。フィードバック面談によって部下の成長を後押しするために必要な本質的な考え方、テクニックをお伝えします。
学習目標	フィードバック面談の目的に沿った進め方を理解する。 フィードバック面談によって部下の成長目標を設定できる。

役職者として考えるヒント

コースタイトル	役職者として考えるヒント
講師	株式会社日本経営
コース総時間	56 分 39 秒
コンテンツ一覧	その①「役職就任希望 20%からの脱却 (03:30) その②「人間性を評価する人事評価は悪いのか？」 (03:30) その③「どうして意見箱に意見が入らないのか」 (03:30) その④「役職者に求められる期待像を描く力」 (04:00) その⑤「顧客満足」 (04:00) その⑥「役職者の役割のネガティブリスト化」 (04:00) その⑦「承認欲求」 (03:11) その⑧「危機感と不安感」 (03:19) その⑨「会議革命により職場活性化を」 (03:08) その⑩「フィードバック面接の活かし方」 (03:38) その⑪「育成に対するスタンスをもっていますか」 (03:01) その⑫「部下との関わり方」 (03:04) その⑬「役職者は何を育成するのか？」 (03:10) その⑭自分が変わらなきゃ (03:04) その⑮「仕事の楽しさを伝える」 (02:53) その⑯「役職者としての役割・責任の考え方を広～くしてみる」 (02:56) その⑰人材育成の精神 (02:45)
想定対象者	役職者
概要	部下の育成、指導を担う役職者には、頭を悩ませる事柄が数多くあります。 日本経営の人事コンサルタントの目線から見た役職者へのヒントを、ラジオ感覚で気軽に学んでみましょう。
学習目標	役職者としての心構えを学び、職場の困りごとの解消に活かす。

新入職員の育成法

コースタイトル	新入職員の育成法
講師	株式会社日本経営
コース総時間	18 分 41 秒
コンテンツ一覧	その①「基準行動の徹底」(02:08) その②「親孝行」(01:37) その③「基本を鍛える」(01:39) その④「認識即行動」(01:28) その⑤「約束と計画」(02:26) その⑥「報告・連絡・相談」(02:14) その⑦「整理整頓・清掃清潔」(02:24) その⑧「自分で考える習慣づけ」(01:33) その⑨「理由を説明する」(01:33) その⑩「振り返りとフィードバック」(01:39)
想定対象者	役職者
概要	新入職員の育成は、人材育成の基本でもあります。 ベースとなる考え方や、様々な事例をラジオ感覚でご紹介します。
学習目標	人材育成の考え方や手法を学ぶ。

困った職員の育成法

コースタイトル	困った職員の育成法
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 5 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	役職者
概要	どのような業種でも人材育成は重要。 視聴者の皆様も、人材育成の方法や、アプローチの仕方で悩まれていることと思います。 様々な事例をラジオ感覚でご紹介する本コンテンツから、改善に向けたヒントを探してみましよう。
学習目標	人材育成の考え方や手法を学ぶ。

スタッフへのメッセージ

コースタイトル	スタッフへのメッセージ
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1本あたり5分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	役職者
概要	医療、介護に関わらず、私たちは「社会人」であり、「労働者」です。私たちにとって「仕事」とは、「働く意味」とは何なのでしょう。何か一つのきっかけから働くことへの感じ方が変わってくるかもしれません。そんなきっかけをラジオ感覚でお伝えするコンテンツです。
学習目標	仕事をする上での心構えを学び人材育成に活かす。

人材育成スキル | 経営幹部クラスから

経営幹部育成と組織マネジメントの強化

コースタイトル	経営幹部育成と組織マネジメントの強化
講師	株式会社日本経営 橋本竜也
コース総時間	57 分 37 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 経営幹部に求められることの変化 (05:32) 第 2 講 経営幹部育成のために経営者が考えるべきこと (18:31) 第 3 講 経営幹部育成のための取り組み (15:27) 第 4 講 欠かせない組織マネジメントの向上 (18:07)
想定対象者	経営幹部クラス
概要	経営者にとって、経営幹部の存在は必要不可欠。しかし、経営幹部をどう育てればいいのか？ この難題に対して、日本経営取締役 橋本竜也が主に組織マネジメントの観点からを軸に考察します。
学習目標	経営幹部の役割を理解し、適切な経営幹部育成方法を実践できるようにする。 組織マネジメントで重要となる考え方を学ぶ。

病院幹部のための組織開発講座

コースタイトル	病院幹部のための組織開発講座
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	1 本あたり 60～90 分程度
コンテンツ一覧	1. 経営の未来を拓く新たな戦略『組織開発』を知る (01:05:14) 2. 経営の未来を拓く『組織開発』の病院の導入事例とポイント開発 (01:27:36) 3. リーダーの意欲とマインドに火を起こす階層別の能力開発研修の場づくり (01:29:02) 4. 人材が育ち、士気が高まる発達型組織とは何か (01:33:35) 5. なぜ、病院の事業計画、目標管理は浸透しないのか (01:28:36) 6. 管理職の志に火をつけ 部署の活動力を高める「効果的な」目標管理制度とは何か？/組織開発のアプローチ (01:32:44) 7. 新年度からはじめる組織改革～流れを変える、未来を開く～ (01:43:03) 8. リーダーを育てるとは何か (01:34:31) 9. 病院の未来を担う有能なリーダーを育てるために (01:24:02) 10. 人材育成のための鍵を解き明かす！病院成長のための戦略と手法 (01:15:07) 11. 病院における「組織学習」の可能性と実践方法 (01:17:43) 12. 人口減少時代に備えた病院の組織づくり (01:15:53) 13. 未来への一歩 2024 年度からの新たな組織づくりを展望する (01:04:04) 14. 新年度から始める 組織風土と現場の意識開発 (01:23:04)
想定対象者	病院幹部
概要	「組織づくり」「人材育成」「役職者のリーダーシップ開発」は全国の病院が頭を悩ませているテーマです。複雑で答えのない経営課題が増えている現代において、人材に関する課題が経営存続に大きな影響を与えることは間違いありません。しかし、組織づくりや人材育成の方法については明確な答えが存在せず、時間やお金を投資してもうまくいかないケースが多いのが現状です。 このコースでは、「組織開発」というアプローチから、人を育て組織全体を健全に進化・成長させるポイントについて、日本経営グループ株式会社ミライバの江畑が解説します。 ※本コンテンツは過去に web セミナーとして開催されたものです。

学習目標	組織開発とは何か。また組織開発に取り組むことにより、どのような組織課題が解決されるのかを理解する。 病院が抱えやすい複雑な組織、人材の問題の全体像とその本質課題を理解する。 導入事例を通して、自院の組織課題に当てはめながら改善をイメージする。 組織開発の考え方や手順を理解することで、組織開発の選択肢を、経営課題解決のアプローチの1つとして持てるようになる。 経営幹部として組織を観察し内省する視点を獲得する。
------	--

人材育成の極意 | 海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方

コースタイトル	人材育成の極意 海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方
講師	海老名総合病院 病院長 服部智任 先生
コース総時間	54 分 41 秒
コンテンツ一覧	第1講『仕事』と『労働』（07:39） 第2講 未来の地元を知る（15:55） 第3講 自院の立ち位置を知る（12:45） 第4講 逆算の人材育成（18:22）
想定対象者	経営幹部クラス
概要	人材を育成するためには、まず「どういう人材が地域に求められているのか？」を知ることが重要です。海老名総合病院院長服部智任先生をゲストにお招きし、戦略に基づいた人材育成・人材育成の考え方についてご解説いただきます。 服部先生が人材育成について深く考えることになったきっかけ、取り巻く環境によって自法人のあるべき姿などの観点からお話しいただきました。
学習目標	戦略に基づいた人材育成・人材育成の考え方について理解する。

贈収賄の防止と初動対応 -経営層のコンプライアンス

コースタイトル	贈収賄の防止と初動対応 -経営層のコンプライアンス
講師	森・濱田松本法律事務所 弁護士 今泉憲人 氏
コース総時間	1 時間 13 分 39 秒
コンテンツ一覧	第 0 講 イン트로ダクション (01:55) 第 1 講 贈収賄に関する近時の動向 (03:46) 第 2 講 「渡す」-いかなる行為が贈賄罪にあたるか- (16:38) 第 3 講 「渡す」-どのような寄附が許されるのか- (13:21) 第 4 講 「渡す」-利害関係者としての付き合い方- (12:36) 第 5 講 「受けとる」-選挙にまつわる留意点- (06:55) 第 6 講 「受けとる」-過度な受け取りの危険性- (02:50) 第 7 講 企業が取るべき事前対応 (07:53) 第 8 講 有事の際に取るべき刑事対応 (05:39) 第 9 講 まとめ (02:06)
想定対象者	経営幹部クラス
概要	行政機関や国公立大学、国公立医療機関ほかの職員と関わる際には、コンプライアンスの徹底を図っていただく必要があります。経営層向けの本コンテンツでは、贈賄罪に問われる事例や危険性のほか、事前事後に取るべき対応についてもお話ししています。立場に関係なく知っておくべき「身を守る贈収賄の防止 -現場職員のコンプライアンス-」の内容も含んでいますので、本コンテンツのみ視聴いただければ全内容をご確認いただけます。 講師：森・濱田松本法律事務所 弁護士 今泉憲人 氏 ※本講義及び講義資料の著作権は全て講師に帰属しています。法人内外、有償・無償を問わず転用・転載、改変等の二次利用を固く禁じます。
学習目標	行政機関や国公立大学、国公立医療機関ほかの職員との適切な関わりのために、関連の法律・規定を理解する。 また、コンプライアンス違反を起こさない、起こさせないための事前対応、起こってしまった時の事後対応を知る。

経営スキル | 人事・労務・働き方改革など

月刊労務 TV ビタミン M

コースタイトル	月刊労務 TV ビタミン M
講師	社会保険労務士法人日本経営 田邊光恵
コース総時間	1 本あたり 10 分程度
コンテンツ一覧	月 1 回更新されます。
想定対象者	管理職以上
概要	医療現場における労務問題とその対策について最新情報を学ぶことができます。
学習目標	医療現場における労務知識を理解する。

医師の働き方改革ポイント解説

コースタイトル	医師の働き方改革ポイント解説
講師	株式会社日本経営 兄井利昌
コース総時間	1 時間 42 分 48 秒
コンテンツ一覧	1. 医師の働き方改革ポイント解説 勤務医が知っておくべき働き方改革と医師の勤務への影響 (45:16) 2. 医師の働き方改革ポイント解説 管理職医師のための働き方改革と医師の労務マネジメント (57:32)
想定対象者	管理職以上
概要	医療業界においても働き方改革を進めていかなければなりません。医業職の方に向けて、医療業界の働き方改革のポイントや労務知識を解説します。
学習目標	医師の働き方改革のポイントを理解する。

医師との円滑な目標設定の考え方

コースタイトル	医師との円滑な目標設定の考え方
講師	株式会社日本経営 太田昇蔵
コース総時間	1 時間 18 分 48 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 面談に向けた準備・指標の考え方 (30:07) 第 2 講 面談の進め方のポイント (48:41)
想定対象者	事務長などをはじめとする医師人事担当者
概要	医師マネジメントシステムを導入されている医療機関における、定量評価、目標管理 (MBO) の考え方・進め方について解説する。特に、医師マネジメントにおいては、医師の納得感が非常に重要であるため、納得感の醸成に繋がるポイントを説明する。 具体的には『目標指標の考え方・設定方法』と『目標指標の医師への伝え方』の 2 つに分けて説明する。 目標指標の考え方・設定方法については、病院経営の向上に繋がる指標 (KPI) の設定に向けた考え方や収益などの内部データ、ベンチマーク等の外部データなどを活用した、目指す目標水準の設定方法を解説する。 目標指標の医師への伝え方については、目標設定時の話の進め方、医師に協力を促すための話し方の工夫など、テクニカルな点を解説する。 なお、目標指標の考え方については、「経営理念に基づいた目標の設定 第 4 講 BSC を活用した目標設定例(1)」も参照推奨
学習目標	・医師マネジメントシステムを導入されている医療機関における、定量評価、目標管理 (MBO) の考え方・進め方について理解する。

人事評価 Navigator について

コースタイトル	人事評価 Navigator について
講師	株式会社日本経営
コース総時間	03 分 14 秒
コンテンツ一覧	1. 【操作説明・共通】ログインと初期設定 (01:08) 2. 【操作説明・行動】自己評価 (0:52) 3. 【操作説明行動】上司評価 (01:14)
想定対象者	人事評価者
概要	本動画では人事評価ナビゲーターの行動評価の自己評価／行動評価の上司評価の操作方法についてご説明します。 人事評価ナビゲーターは、人事評価の作業を劇的に効率化し、評価結果の有効活用を可能にする人事評価システムです。 サービスの詳細：https://hyoka-navi.nkgr.co.jp/ お問い合わせ：https://hyoka-navi.nkgr.co.jp/contact/
学習目標	人事評価ナビゲーターの操作方法を理解する。

医師マネジメントシステムの全体像と多面評価について

コースタイトル	医師マネジメントシステムの全体像と多面評価について
講師	株式会社日本経営 福田 洸
コース総時間	26 分 14 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 医師マネジメントシステムの全体像と多面評価 (17:02) 第 2 講 多面評価システムの使用手順 (09:12)
想定対象者	全職員
概要	医師マネジメントシステムを導入されている医療機関における、定性評価、効果的な評価手法、評価者としての心構えについて解説する。特に、医師マネジメントにおいては、医師の納得感が非常に重要であるため、納得感の醸成に繋がる評価手法として、多職種からの多面評価を説明する。この点について、多面評価が重要である理由と、多面評価を実施する方の心構えを重点的に解説する。また、多面評価を実施する場合の注意点を、「多面評価 Navigator」システムの画面を表示しながら、順を追って説明する。
学習目標	多面評価の重要性と多面評価を実施する際の評価者の心構えについて学ぶ。

経営スキル | 政策・報酬改定など

[医療政策ニュース「メディポリ TV」](#)

コースタイトル	医療政策ニュース メディポリ TV<Medical Policy Television>
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	1 本あたり 10 分程度
コンテンツ一覧	週 1～2 週に 1 回程度更新 直近 2 ヶ月～3 ヶ月のコンテンツを閲覧できます。 ※古いコンテンツは順次削除されます。
想定対象者	経営幹部以上／事務部門
概要	医療機関経営に関わる政策ニュースを分かり易くタイムリー(1 週間～2 週間に 1 度程度)に 10 分程度にまとめて配信しています。 医療経営に関わる重要政策を中心にピックアップして解説していますので、メディポリ TV を継続的に視聴することで、政策議論の変遷を理解することができます。
学習目標	医療機関経営に関わる重要政策ニュースの変遷を理解する。

[2024 年度診療報酬・介護報酬同時改定解説](#)

コースタイトル	2024 年度診療報酬・介護報酬同時改定解説
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	7 時間 55 分 51 秒
コンテンツ一覧	1. 【2024 年度診療報酬改定】短冊解説速報 (01:00:44) 2. 【2024 年度診療報酬改定】答申解説速報 (02:24:10) 3. 【2024 年度介護報酬改定】 - 全体像と対応の戦略 - (01:52:32) 4. 【賃上げの考え方解説】2024 年度診療報酬改定 (19:34) 5. 【2024 年度診療報酬改定】告示解説速報 (02:18:51)
想定対象者	経営幹部以上／事務部門
概要	2024 年度診療報酬・介護報酬改定について詳しくご説明します。
学習目標	2024 年度診療報酬・介護報酬改定を理解する。

介護政策ニュース「ケアポリ TV」

コースタイトル	介護政策ニュース ケアポリ TV<Long-term Care Policy Television>
講師	株式会社日本経営 沼田潤
コース総時間	4 時間 07 分 26 秒（1 本あたり 5 分程度）
コンテンツ一覧	全 49 本
想定対象者	介護従事者全般
概要	“ぬまたん”こと沼田潤が、介護保険最新情報・介護報酬改定など、重要ニュースを最大 5 分で解説します。
学習目標	介護施設経営に関わる重要政策ニュースの変遷を理解する。

聞き流し社保審

コースタイトル	聞き流し社保審
講師	株式会社日本経営 沼田潤
コース総時間	2 時間 02 分 42 秒（1 本あたり 5 分程度）
コンテンツ一覧	全 24 本
想定対象者	介護従事者全般
概要	“ぬまたん”こと沼田潤が、社会保障審議会介護保険部会、審議項目のひとつをピックアップして少しだけ深掘り。 聞き流しただけでも理解が深まるはずです！
学習目標	社会保障審議会介護保険部会の審議項目を理解する。

経営スキル | 病院経営

病院経営と地域医療連携マネジメント

コースタイトル	病院経営と地域医療連携マネジメント
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	5 時間 55 分 24 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 医療政策の変遷と地域連携 (1) 地域連携の視点から見る医療政策の背景 (20:20) (2) 地域包括ケアシステム (15:59) (3) 地域医療連携推進法人と地域統合の行方 (29:29) 第 2 講 診療報酬における地域連携の評価と役割 (1) 診療報酬における地域連携評価の始まり (17:30) (2) 地域連携フロー例と診療報酬点数 (29:13) 第 3 講 地域連携の重要性と地域連携室の役割 (1) 病院経営から考える地域連携の重要性 (19:20) (2) 地域連携室の役割と組織体制 (24:46) (3) 地域連携の顧客を考える (22:34) (4) 地域連携の営業アプローチと営業管理 (20:22) 第 4 講 病院経営と地域連携 ~院外との連携~ (1) 連携先のニーズを知る (16:16) (2) 自院の連携先を理解する (35:19) (3) 新入院患者の増加を目的とした連携先別の取り組み例 (16:20) 第 5 講 病院経営と地域連携 ~第 4 講と第 5 講のまとめ~ (1) 院内の巻き込み方 (12:01) (2) 数字を用いた医師へのアプローチ_資料あり (43:25) (3) 活用したいオープンデータ (13 種) (19:49) (4) 地域連携の取り組み事例 (12:41)
想定対象者	管理職以上／地域連携部門・事務部門
概要	病院経営では新規入院患者数の獲得が重要です。その新規入院患者数を獲得する上で鍵となる地域連携について、病院経営の観点からその重要性を学習します。
学習目標	地域連携の重要性と取り組み方を理解する。

病院経営講座入門編

コースタイトル	病院経営講座入門編
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	8 時間 08 分 29 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 病院経営の視点から見る医療行政の捉え方 (01:40:09) 第 2 講 病期別の特徴と経営課題の理解 (02:47:56) 第 3 講 病院の経営構造を知る (43:39) 第 4 講 収入構造を知る (1) 単価の構造と生産性の考え方 (42:51) 第 5 講 収入構造を知る (2) 患者数の考え方 (37:30) 第 6 講 費用構造を知る (1) コスト構造の理解 (35:01) 第 7 講 費用構造を知る (2) コスト管理の考え方 (39:58) 第 8 講 経営が良い病院、悪い病院の特徴を理解する (21:25)
想定対象者	監督職以上／事務部門
概要	病院経営の基本構造や成り立ちを基礎から体系的に学ぶ講座です。事務職は一般職員クラスから、医療職は監督職クラスから経営を学習するスタートに最適です。
学習目標	病院経営の基本構造を理解する。

俯瞰的に理解する「病院経営講座」

コースタイトル	俯瞰的に理解する「病院経営講座」
講師	株式会社日本経営 笹真人 株式会社日本経営 奥中美帆
コース総時間	16 時間 31 分 39 秒
コンテンツ一覧	Episode01 研修コンテンツの解説 (16:35) Episode02 経営管理とは何か?(前編)~見るべき経営指標と重要性~ (34:14) Episode03 経営管理とは何か?(後編) ~経営指標と組織運営~ (27:31) Episode04 医療制度変遷からみた病院経営 Part1 (26:22) Episode05 医療制度変遷からみた病院経営 Part2 (39:09) Episode06 医療制度変遷からみた病院経営 Part3 (38:21) Episode07 診療報酬請求のあり方を改善する Part1 (18:55) Episode08 診療報酬請求のあり方を改善する Part2 (23:11) Episode09 診療報酬請求のあり方を改善する Part3 (31:19) Episode10 施設基準届出管理のあり方を改善する (25:27) Episode11 DPC 請求の視点で改善する Part.1 (25:50) Episode12 DPC 請求の視点で改善する Part.2 (11:00) Episode13 DPC 請求の視点で改善する Part.3 (29:30) Episode14 DPC 請求の視点で改善する Part.4 (29:24) Episode15 DPC 請求の視点で改善する Part.5 (28:51) Episode16 DPC 請求の視点で改善する Part.6 (10:40) Episode17 生産性を改善する(前編) (18:00) Episode18 生産性を改善する(後編) (19:00) Episode19 高コスト状態を改善する Part1 (19:53) Episode20 高コスト状態を改善する Part2 (20:25) Episode21 高コスト状態を改善する Part3 (17:10) Episode22 高コスト状態を改善する Part4 (22:56) Episode23 病床稼働率を改善する(前編) (25:32) Episode24 病床稼働率を改善する(後編) (18:37) Episode25 外部環境を確認する(前編) (16:27) Episode26 外部環境を確認する(後編) (13:20) Episode27 外部環境と地域連携 Part1 (21:20) Episode28 外部環境と地域連携 Part2 (21:22) Episode29 外部環境と地域連携 Part3 (17:00)

	Episode30 改善活動計画の作り方(前編) (51:04) Episode31 改善活動計画の作り方(後編) (37:43) Episode32 分析結果と改善策の総まとめ (22:13) Episode33 改善活動の推進(前編) (35:42) Episode34 改善活動の推進(後編) (23:34) Episode35 Libra を用いた操作・分析研修 Part1 ～診療報酬請求の妥当性検証～ (27:02) Episode36 Libra を用いた操作・分析研修 Part2 ～診療報酬請求の請求件数割合～ (30:24) Episode37 Libra を用いた操作・分析研修 Part3 ～後発医薬品に関する分析～ (21:17) Episode38 Libra を用いた操作・分析研修 Part4 ～DPC コーディングチェック～ (18:51) Episode39 Libra を用いた操作・分析研修 Part5 ～DPC 機能評価係数 II の改善点～ (29:32) Episode40 Libra を用いた操作・分析研修 Part6 ～重症度、医療・看護必要度～ (26:56)
想定対象者	経営幹部／経営企画部門・事務部門
概要	病院経営入門編の発展版の講座です。病院経営を俯瞰的に理解することが必要な経営企画部門、経営幹部向けの講座となっています。病院経営の課題点を明らかにするとともに、その課題に対しどう改善アプローチに取り組んでいくのかも学習することができます。
学習目標	経営上の課題点の明確化と解決方法を理解する。

愛仁会グループにおける債権管理の取り組み

コースタイトル	愛仁会グループにおける債権管理の取り組み
講師	社会医療法人愛仁会 公文和彦 先生
コース総時間	2 時間 02 分 07 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション(16:34) 2. 社会医療法人愛仁会グループの概要(11:55) 3. 愛仁会グループにおける従来の債権管理法(34:05) 4. 第7次医療法改正に伴う債権管理法の見直し(46:56) 5. まとめ 今後の課題(12:37)
想定対象者	経営幹部
概要	愛仁会グループは、3つの急性期病院を中心に、関西圏で1,900床、職員数5,500人を誇る法人です。 創設以来、「保険請求から回収まで一連が医事科の業務である」を理念として取り組みを行っており、近年の回収不能債権は0.015～0.025%という極めて低い値で推移しています。 しかしながら、病床規模の拡大とともに債権管理も複雑性を増し、医事科で把握する債権数値と財務部門で把握する債権数値には大きな乖離が発生している状況でした。 そこで、債権額の実態を正しく明らかにするため、医事科と財務部門での取り組みがスタートしました。本コンテンツは、これら愛仁会グループにおける債権管理の取り組みについて、本部財務部門の統括部長である公文和彦氏に解説していただきます。
学習目標	未収金回収のノウハウを理解する。

患者トラブルを解決する技術

コースタイトル	患者トラブルを解決する技術
講師	医療法人尽生会聖和病院 尾内康彦 先生
コース総時間	2 時間 36 分 06 秒
コンテンツ一覧	1. はじめに (15:52) 2. ネットの悪質書き込みのトラブルと対応 (52:52) 3. ネット社会の構造と患者トラブル増加の 3 層 (06:39) 4. モンスターペイシェント (MP) の実像と対応 (21:11) 5. モンスターペイシェント対応の参考事例 (07:47) 6. 医療における顧客満足 (CS) を考える (11:19) 7. 医療における“6 つの誤解”と“応召義務” (07:23) 8. ハードクレイマーの実像と対応 (03:29) 9. 精神疾患を患う患者への対応 (08:28) 10. 患者トラブルに対する正しい考え方、心構え (06:45) 11. 患者トラブル対応の基本 (07:33) 12. 「応召義務」に関する厚労省の新しい通知の読み方 (01:47) 13. 最後に (最近あった話題) (05:01)
想定対象者	経営幹部
概要	昨今、患者トラブルが発端となる事件が相次いで起き、患者クレームへの対応についても全国的に相談が増えているとのことです。 患者のクレーム対応において、最も重要なことは「応召義務」に対する認識である、と講師の尾内先生は言います。 本コンテンツは、これまで数千件の患者トラブルの相談を受け解決してきた尾内康彦氏に、患者トラブル対応の全てを講義いただきます。
学習目標	医療紛争対応を学ぶ。

病院分析システム Libra について

コースタイトル	病院分析システム Libra について
講師	株式会社日本経営
コース総時間	4 時間 56 分 49 秒
コンテンツ一覧	新任担当者向け！はじめての Libra (11:02) 1. 病院分析システム Libra のご紹介 (02:07) 2. Libra 活用_診療報酬改定レポート 2022_【救急医療管理加算】を分析する！ (12:06) 3. Libra 活用_診療報酬改定レポート 2022_【地域包括ケア】を分析する！ (08:47) 4. Libra 活用_カスタムテンプレート_【退院患者調査データ分析】を分析する！ (13:02) 5. Libra 活用_カスタムテンプレート_【厚生局施設基準データ分析】を分析する！ (21:49) 6. Libra 活用_カスタムテンプレート_【病床機能報告データ分析】を分析する！ (22:14) 7. Libra 活用_経営分析Navigator_【外来分析】を分析する！ (25:17) 8. Libra 活用_『カスタムデータ抽出』を分析する！ (23:03) 9. Libra 活用_『機能評価係数Ⅱ』を分析する！ (42:47) 10. Libra 活用_『診療報酬算定チェック』を分析する！ (26:44) 11. Libra 活用_Libra ユーザー病院様における資料作成事例のご紹介 (07:51) 12. Libra 活用_『分析サマリ - 経営分析 Navigator』を分析する！ (17:03) 13. Libra 活用_『カスタムテンプレート - 需要予測分析』を分析する！ (13:46) 14. Libra 活用_看護必要度を使った必要度Ⅱシミュレーション (15:57) 15. Libra 活用_疾患分析を使ったパス分析（診療プロセスの可視化） (20:30) 16. Libra 活用_後発医薬品置換えシミュレーション～月次管理と対象薬剤の特定・抽出～ (12:44)
想定対象者	経営企画部門・事務部門
概要	病院分析システム「Libra」の機能と使い方についてご説明します。
学習目標	「Libra」を使いこなし、自病院の分析をシステム化する。

医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題-

コースタイトル	医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題-
講師	株式会社日本経営 太田昇蔵
コース総時間	42 分 19 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 国の考える医療 DX (06:56) 第 2 講 病院経営における DX の目的 (09:46) 第 3 講 三位一体の取り組みから考える病院 DX (07:59) 第 4 講 建て替えにおける病院 DX (06:04) 第 5 講 病院 DX の進め方 (11:34)
想定対象者	経営幹部クラス
概要	マイナンバーカードと保険証の一体化など政府の医療 DX が進みつつありますが、病院経営としては別の側面があります。 生産年齢人口が急減する 2040 年問題に向けて、病院自体の組織変革・コスト構造変革が求められます。 また、変革の結果として、医療の本来目的である患者経験価値 (PX: Patient Experience) を DX によって高めていくことが可能となります。 このコースでは「病院経営 DX」というアプローチから、病院経営に資する DX のポイントについて、株式会社日本経営の太田・松永が解説します。
学習目標	病院自体の組織変革・コスト構造変革について理解する。 医療の本来目的である患者経験価値 (PX: Patient Experience) を DX によって高める。

病院建替えの教科書

コースタイトル	病院建替えの教科書
講師	株式会社日本経営 川崎淳一
コース総時間	2 時間 07 分 01 秒
コンテンツ一覧	1. 病院整備における重要な考え方 (10:55) 2. 時代に合わせた建替え (06:48) 3. 基本構想策定のポイント (12:22) 4. 基本計画策定のポイント (12:46) 5. 医療機器整備計画作成 (08:13) 6. 医療情報システム導入のススメ (07:54) 7. 総事業費の設定と適正化に向けた資料 (05:18) 8. 基本計画策定後の取り組み (12:56) 9. 事例検討 (47:10) 10. まとめ (02:39)
想定対象者	経営幹部 管理職以上/事務部門
概要	病院建替えにあたって、全体の流れ、留意すべき事項、主に企画段階での進め方などについて、事例を踏まえ解説します。 多くの病院で課題となっている「プロジェクトの進め方」、「戦略の見直し」、「建築費高騰への対応」といったテーマへの対応のヒントとなる内容です。 既に病院建替えを検討している病院、将来的な建替えを想定している病院の管理者クラス、建替えプロジェクトの推進者に最適な講座です。
学習目標	病院建替えの全体の流れ、留意すべき事項、主に企画段階での進め方などを理解する。

変革し続ける組織マネジメント リーン生産方式による“変われる”組織づくり

コースタイトル	変革し続ける組織マネジメント_リーン生産方式による“変われる”組織づくり
講師	株式会社日本経営 兄井利昌
コース総時間	47 分 22 秒
コンテンツ一覧	1. 業務プロセス改善とは (11:53) 2. リーン生産方式を知っていますか？ (07:33) 3. 具体的にはどんなことをするの？ (26:33) 4. まとめ (01:23)
想定対象者	経営幹部 管理職以上/事務部門
概要	医療の質の向上には、医師個人の努力だけではなく、組織的な業務改善・効率化も重要です。 その取り組みの1つとして「リーン生産方式」と呼ばれる手法がありますが、日本における知名度はまだ低い状況です。 「リーン生産方式」とは、トヨタ自動車の徹底的に無駄を省く「トヨタ生産方式」を起源とするもので、アメリカのマサチューセッツ工科大学での研究を経て、「リーン生産方式」として確立した業務改善・効率化の手法です。 この動画では、「リーン生産方式」を用いた病院の業務改善・効率化について、解説いたします。
学習目標	「リーン生産方式」を用いた病院の業務改善・効率化について理解する。

病院経理実務 入門編

コースタイトル	病院経理実務 入門編
講師	税理士法人日本経営 山本隼人
コース総時間	4 時間 10 分 22 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 経理の役割 (17:45) 第 2 講 適正化 (01:25:35) 第 3 講 早期化 (29:20) 第 4 講 効率化 (16:12) 第 5 講 法人の確定申告 (36:24) 第 6 講 財務の活用 (56:30) 第 7 講 本講義の総括 (08:36)
想定対象者	一般職以上/経理部門
概要	経理担当者の役割から、①正しく、②早く、③少ない工数で試算表を作成するポイントを解説しております。 これから病院の経理担当者となる方、改めて病院の経理について学んでみたい方には是非ご視聴いただきたいコンテンツとなっています。
学習目標	病院経理担当者の役割と試算表を作成するポイントを理解する。

病院経理実務 応用編

コースタイトル	病院経理実務 応用編
講師	税理士法人日本経営 上西琢也
コース総時間	2 時間 33 分 31 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 財務分析 (58:33) 第 2 講 月次分析 (19:53) 第 3 講 原価計算 (36:43) 第 4 講 予算策定 -予算管理と実績検討- (38:22)
想定対象者	経営幹部 管理職以上/経理部門
概要	病院の財務・管理会計を実務的に活用するための講座です。財務分析（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）、予算策定、月次検討会、原価計算と、すぐにでも利用いただける内容としています。経営幹部、事務長、経理課の方に最適です。
学習目標	病院の財務・管理会計を実務的に活用する方法を理解する。

医療政策コース

コースタイトル	医療政策コース
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	8 時間 38 分 44 秒
コンテンツ一覧	第 1 章 日本の医療制度・政策 (02:36:39) 第 2 章 日本の医療保険制度 (01:08:48) 第 3 章 医療法 (01:50:35) 第 4 章 診療報酬制度 (01:37:23) 第 5 章 介護保険制度 (01:25:19)
想定対象者	管理職・経営幹部
概要	日本の医療制度・政策を体系的に学ぶための医療政策コースです。医療や介護事業は、「制度ビジネス」です。 国が考える医療ビジョンを理解し、これからの政策を予見することは医療機関経営において非常に重要です。 本医療政策コースは全 5 章で構成され、日本の医療保険制度の歴史から振り返り、現在の医療政策の着眼点やポイント、そして未来に向けての医療政策の方向性までを学びます。
学習目標	制度ビジネスである医療事業において、医療政策の歴史的背景を理解するとともに、政策決定要因などを学び予見力を高めることを目指す。

超入門 はじめての病院経営

コースタイトル	超入門 はじめての病院経営
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	1 時間 19 分 44 秒
コンテンツ一覧	第 0 講 イン트로ダクション (04:05) 第 1 講 病院とは (24:43) 第 2 講 病院の経営 (10:06) 第 3 講 病院の財務構造 (22:12) 第 4 講 病院経営の基本構造 (15:11) 第 5 講 まとめ (03:27)
想定対象者	全職員
概要	「超入門 はじめての病院経営」コースは、これから病院経営を学んでいく第 1 歩として、病院経営の基本を学ぶための教材です。病院の基本理解や病院経営の基本構造（収入、費用構造等）を理解することを目的としています。に向けての医療政策の方向性までを学びます。
学習目標	病院経営の基本を学ぶことで病院経営の成り立ちを理解し、日々の業務などでの経営意識を高めることを目指す。

医療・福祉業界における海外人材雇用

コースタイトル	医療・福祉業界における海外人材雇用
講師	株式会社日本経営 郷美由季
コース総時間	59 分 04 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (01:54) 2. 海外人材を取り巻く環境 (09:34) 3. 海外人材の制度理解 (26:23) 4. 取り組み実態と今後 (19:23) 5. まとめ (01:50)
想定対象者	医療・介護事業者
概要	医療・福祉業界において海外人材の活用は、人材確保の重要な施策の一つです。5年、10年先を見据えて、取り巻く環境、制度、これまでの実態、今後の取り組みのポイントを学ぶことができます。採用するだけでなく、その後の育成・定着を、いかに計画的に戦略的に進めていくかが問われています。本カリキュラムでそのベースとなる考え方を学ぶことで、今後の取り組みに活かすことができる内容となっております。
学習目標	医療・福祉業界における海外人材雇用を取り巻く環境、制度、実態を理解し、長期的な人材確保の視点を学ぶ。

経営スキル | 訪問看護 ST 経営

訪問看護ステーション全集 開設編

コースタイトル	訪問看護ステーション全集 開設編
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	4 時間 07 分 12 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 訪問看護のマーケット (23:54) 第 2 講 訪問看護にかかる保険制度 (33:52) 第 3 講 訪問看護の開設 ①全体像 (19:14) 参考：医療機関が訪問看護を持つ意味 (21:17) 第 4 講 訪問看護の開設 ②マーケティング (20:23) 第 5 講 訪問看護の開設 ③行政手続き (23:38) 第 6 講 訪問看護の開設 ④財務計画 (21:37) 第 7 講 訪問看護の採用・育成・定着 ①求められるリーダー像 (25:17) 第 8 講 訪問看護の採用・育成・定着 ②人材の採用 (29:34) 第 9 講 訪問看護の採用・育成・定着 ③人材の育成と定着 (28:26)
想定対象者	管理職クラス・経営幹部クラス
概要	訪問看護ステーションを開設するにあたって必要なマーケティング、制度動向、行政手続、財務計画、採用と育成などについて体系的かつ実務的に学習する講座です。 管理者候補の方や企画・監督職クラスの方に最適です。
学習目標	訪問看護ステーション開設のステップとポイントを理解する。

経営スキル | 医療事務

医療事務入門コース

コースタイトル	医療事務入門コース
講師	一般社団法人日本施設基準管理士協会 事務局長代行 飯田哲哉先生
コース総時間	5 時間 35 分 19 秒
コンテンツ一覧	医療事務の基礎 第1講 医療事務の仕事内容 (14:40) 医療事務の基礎 第2講 代表的な業務紹介① (21:47) 医療事務の基礎 第3講 代表的な業務紹介② (18:17) 医療事務の基礎 第4講 医療法の基礎 (22:42) 医療事務の基礎 第5講 我が国の医療政策概要 (09:21) 医療事務の基礎 第6講 医療保険制度の基礎 (21:43) 施設基準の基礎 第1講 施設基準とは (03:08) 施設基準の基礎 第2講 施設基準の根拠 (03:14) 施設基準の基礎 第3講 施設基準の概要 (09:27) 施設基準の基礎 第4講 施設基準に出てくる用語 (10:59) 施設基準の基礎 第5講 様式9 (20:49) 施設基準の基礎 第6講 在宅復帰率 (05:14) 施設基準の基礎 第7講 施設基準管理士について (04:27) 診療報酬の基礎 第1講 保険医療のしくみ① (19:24) 診療報酬の基礎 第2講 保険医療のしくみ② (12:10) 診療報酬の基礎 第3講 診療報酬点数表と策定ルール① (12:17) 診療報酬の基礎 第4講 診療報酬点数表と策定ルール② (22:07) 診療報酬の基礎 第5講 診療報酬点数表と策定ルール③ (17:20) 診療報酬の基礎 第6講 診療報酬点数表と策定ルール④ (25:43) 医事統計の基礎 第1講 医事統計の概要 (12:36) 医事統計の基礎 第2講 ロジカル・シンキング (10:33) 医事統計の基礎 第3講 医事統計用語 (18:59) 医事統計の基礎 第4講 医事統計のための Excel 活用術 (18:22)
想定対象者	医療事務 初任者
概要	医療事務を行うための基礎的知識を実務に入る前に体系的に学ぶ講座です。 診療報酬の他、医療法や療養担当規則など関連する法や規則を学ぶことができます。
学習目標	診療報酬に関連する基礎知識を習得する。

経営スキル | 診療所経営

どうなる！？診療所のインボイス制度への対応

コースタイトル	どうなる！？診療所のインボイス制度への対応
講師	株式会社日本経営 奥田美也子
コース総時間	16 分 57 秒
コンテンツ一覧	第1講 インボイス制度とは (03:04) 第2講 インボイス登録事業所の登録が必要か？ (04:57) 第3講 インボイス発行のためのルール (売り手側として) (02:25) 第4講 受取るインボイスの確認・保存・管理について (04:02) 第5講 まとめ (02:29)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	2023 年 10 月より開始されたインボイス制度について、押さえておくべきポイントをクリニック向けにわかりやすく解説しています。インボイス発行事業者の登録が必要か、登録した場合にはどのようなことになるか、などの要点をまとめたコンテンツです。
学習目標	診療所のインボイス制度について理解する。

どうなる！？贈与税改正による診療所の相続対策

コースタイトル	どうなる！？贈与税改正による診療所の相続対策
講師	株式会社日本経営 緒方聡
コース総時間	55 分 41 秒
コンテンツ一覧	第1講 令和5年の贈与税制改正にみる相続対策のゆくえ (09:44) 第2講 診療所の承継の形 (親族承継) (14:26) 第3講 親族承継の課題と相続対策 (17:57) 第4講 事例からみる親族承継と相続対策 (11:20) 第5講 まとめ (02:14)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	2023 年の贈与税改正により、生前贈与は従来よりも早期に検討する必要性が高まりました。経過型医療法人においては出資金の価値が法人開設時よりも大きく上がっている事例もあり、引き継ぐ方にとっては大きな税負担となり得ます。診療所における相続対策について考えていただくためのコンテンツです。
学習目標	診療所の相続対策について理解する。

どうなる！？診療所の電子帳簿保存方法への対応

コースタイトル	どうなる！？診療所の電子帳簿保存方法への対応
講師	株式会社日本経営 横畑里佳子
コース総時間	10 分 33 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 電子帳簿保存法とは (06:04) 第 2 講 2024 年 1 月以降の対応 (02:17) 第 3 講 ソフトを利用する場合 (02:12)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	2024 年 1 月改正の電子帳簿保存法より電子取引情報の保存のルールが一部変更となりました。本動画は法改正の内容についてクリニック様向けに解説したコンテンツです。
学習目標	診療所の電子帳簿保存法について理解する。

みんなどうしてる？冬季賞与の傾向とポイント

コースタイトル	みんなどうしてる？冬季賞与の傾向とポイント
講師	株式会社日本経営 宮前堯弘
コース総時間	17 分 45 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 社会全体における最近の賃金動向 (05:30) 第 2 講 コロナ禍における診療所の賞与・昇給動向 (02:02) 第 3 講 本年における診療所の賞与動向 (02:04) 第 4 講 賞与決定のポイント (05:51) 第 5 講 まとめ (02:18)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	(2023 年冬季賞与版) 最低賃金や募集賃金の上昇・働き方改革・有効求人倍率の増加など、採用を取り巻く環境は年々難しくなっています。本動画は、社会全体の賃金傾向・診療所を対象とした意識調査を踏まえ、どのような視点で賞与を決定するのか検討していただくためのコンテンツです。
学習目標	診療所の冬季賞与の傾向について理解する。

みんなどうしてる？春季昇給の傾向とポイント

コースタイトル	みんなどうしてる？春季昇給の傾向とポイント
講師	株式会社日本経営 宮前堯弘
コース総時間	23 分 23 秒
コンテンツ一覧	第1講 社会全体における最近の賃金動向 (09:36) 第2講 コロナ禍における診療所の賞与・昇給動向 (04:59) 第3講 本年における診療所の昇給調査結果 (03:18) 第4講 昇給決定のポイント (03:39) 第5講 まとめ (01:51)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	(2024 年春季昇給版) 最低賃金や募集賃金の上昇・働き方改革・有効求人倍率の増加など、採用を取り巻く環境は年々難しくなっています。本動画は、社会全体の賃金傾向・診療所を対象とした意識調査を踏まえ、どのような視点で賞与を決定するのか検討していただくためのコンテンツです。
学習目標	診療所の春季昇給の傾向について理解する。

医療法人設立の判断ポイントと法人活用

コースタイトル	医療法人設立の判断ポイントと法人活用
講師	株式会社日本経営 長濱雅和
コース総時間	55 分 10 秒
コンテンツ一覧	1. 医療法人設立のメリット・デメリット (21:38) 2. 医療法人設立を判断するポイントと具体的な手続きのスケジュール (14:38) 3. 医療法人の更なる活用方法と MS 法人がある場合の注意点 (15:33) 4. まとめ (03:39)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	医療法人を設立した場合、個人と法人にどのような影響が出るのか把握したいというお声を頂きます。本動画は、法人設立に関するメリット・デメリットを踏まえ、成長期、安定期、承継期の視点で法人設立を進めるべきかどうか、ご検討いただくためのコンテンツです。
学習目標	医療法人の設立について学ぶ。

診療所のオペレーション改善

コースタイトル	診療所のオペレーション改善
講師	株式会社日本経営 藤井亜紀子
コース総時間	35 分 55 秒
コンテンツ一覧	1. クリニックにおける現場の課題 (09:00) 2. 現状分析と改善へのアプローチ (06:51) 3. ICT ツールの活用 (09:09) 4. 業務効率化の事例 (06:22) 5. まとめ (04:33)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	近年の人材不足を受け、I Tツールの導入をはじめとしたオペレーション改善に取り組むクリニックが増えてきました。具体的なプロセスと、実際に業務改善に成功したクリニックの事例を取り上げます。自院に合った業務改善の方法を検討したいとお考えのクリニック様向けのコンテンツです。
学習目標	診療所のオペレーション改善について理解する。

診療所の決算書の読み解き方-希望する退職金を受け取るには-

コースタイトル	診療所の決算書の読み解き方-希望する退職金を受け取るには-
講師	株式会社日本経営 高巧馬
コース総時間	46 分 31 秒
コンテンツ一覧	第1講 決算書を理解する (05:46) 第2講 決算書を読み解く-損益計算書- (09:24) 第3講 決算書を読み解く-貸借対照表- (09:38) 第4講 決算書を読み解く-キャッシュフロー計算書- (04:56) 第5講 決算書の分析 (07:44) 第6講 退職金について (06:52) 第7講 まとめ (02:11)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	「決算書を見ても良く分からない」というお声をよく頂きます。数字全てを見ると難しく感じるかもしれませんが、必要な所だけ把握しておけば自院の経営状態を知ることができます。今回の動画は、決算書の読み解き方と、将来、希望通りの退職金を受け取るために日々の報酬をどう設定すればよいのか、を合わせて解説するコンテンツです。
学習目標	診療所の決算書の読み解き方について理解する。

診療所の決算・確定申告対策 -人と物への支出の観点から-

コースタイトル	診療所の決算・確定申告対策 -人と物への支出の観点から-
講師	株式会社日本経営 川上誠仁
コース総時間	51 分 37 秒
コンテンツ一覧	1. 固定資産の修理や改良 (07:22) 2. 固定資産の購入 (06:49) 3. 中小企業投資促進税制 (07:40) 4. 医療用機器等の特別償却 (06:15) 5. 中小企業向け賃上げ促進税制 (従業員給与の増加) (10:54) 6. 中小企業向け賃上げ促進税制 (教育訓練費) (09:32) 7. まとめ (03:05)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	診療所の成長・発展を目指すうえで、資産への投資や雇用の拡大を検討している先生もいらっしゃると思います。本動画では、診療所の成長発展を支える、「物への投資」や「人への投資」に焦点を当てて、基本的な取り扱いから税制上の優遇措置までを学ぶことができるコンテンツです。
学習目標	診療所の決算・確定申告対策について理解する。

診療所の事業承継 -親族間承継の場合-

コースタイトル	診療所の事業承継 -親族間承継の場合-
講師	株式会社日本経営 野口康一郎
コース総時間	23 分 24 秒
コンテンツ一覧	第1講 クリニック承継はいつから始める? (05:10) 第2講 親族承継 特徴と課題 (06:44) 第3講 親族承継 事業形態別のポイント (09:35) 第4講 まとめ (01:55)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	診療所の承継は決して容易な問題ではありません。意思決定が必要なことも多く、時間も必要です。承継には様々なパターンがある中で、親族承継の成功ポイントをまとめたコンテンツです。
学習目標	診療所の事業継承について理解する。

診療所の事業承継 -M&A の場合-

コースタイトル	診療所の事業承継 -M&A の場合-
講師	株式会社日本経営 沢野麻梨
コース総時間	20 分 33 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 承継を始めるタイミング (01:50) 第 2 講 第三者承継 (親族外承継・M&A) とは (08:32) 第 3 講 事業形態別の承継スキーム (02:47) 第 4 講 失敗事例から見る第三者承継 (06:35) 第 5 講 まとめ (00:49)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	医院の承継をどのように迎えるか計画はありますか？最近承継の選択肢の一つとして M&A が定着してきました。M&A において大事なこと、ポイントをまとめたコンテンツです。
学習目標	診療所の事業継承について理解する。

診療所の分院運営-基本と成功ポイント-

コースタイトル	診療所の分院運営-基本と成功ポイント-
講師	株式会社日本経営 森蔭咲子
コース総時間	59 分 43 秒
コンテンツ一覧	1. 分院運営の基本を学ぶ (07:59) 2-1. 調査データから見る経営課題 (09:07) 2-2. 施設別損益計算 (05:46) 2-3. 分院長評価の考え方 (09:14) 2-4. 「分院長だって評価してもらいたい」がスタートライン (06:03) 2-5. 報酬・権限の考え方 (15:32) 3. 分院開設への追い風？増加する診療所 M&A を知る (04:29) 4. まとめ (01:33)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	診療所の分院運営においては、診療所単体での運営と比較すると運営課題も増える傾向にあります。本動画は、実際の調査データにもとづく運営課題とその解決策としての施設別損益計算と分院長評価制度について、また、既存診療所の M&A を通じて分院を開設する手段についてお伝えするコンテンツです。
学習目標	診療所の分院運営について理解する。

診療所の労務管理入門

コースタイトル	診療所の労務管理入門
講師	株式会社日本経営 岩田健
コース総時間	33 分 30 秒
コンテンツ一覧	1. 労働時間について (13:08) 2. 採用、退職時の注意点について (05:57) 3. 年次有給休暇について (07:04) 4. 就業規則について (06:18) 5. まとめ (01:03)
想定対象者	診療所経営に関わる方
概要	近年、事業所と従業員の間の労務トラブルは増加傾向にあり、経営者にとっては法律にもとづいた労務管理が求められる時代となっています。今回は、労働時間、採用時退職時の注意点、年次有給休暇、就業規則という 4 つのポイントについて、正しく理解し、経営に活かしていただくためのコンテンツです。
学習目標	診療所の労務管理について理解する。

Wevery!チャンネル

コースタイトル	Wevery!チャンネル
講師	株式会社日本経営 河村伸哉
コース総時間	1 本あたり 5～40 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	診療所経営層
概要	Wevery!Channel は診療所のお役立ち情報をご提供する YouTube チャンネルです。医院向けホームページ作成システム Wevery! のサービス創設者 河村伸哉(かわむらしんや)を中心にお届けします。医院向けホームページ作成システム Wevery! https://wevery.jp/
学習目標	診療所に関する情報を学ぶ。

経営スキル | 介護経営

成果を出す営業力 -介護事業者のための4つの営業手法-

コースタイトル	成果を出す営業力 -介護事業者のための4つの営業手法-
講師	株式会社日本経営 向井光太郎
コース総時間	58 分 14 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (03:32) 2. マーケットを理解する (04:03) 3. 特色・ウリの理解 (06:59) 4. 営業研修の確保 (12:16) 5. 営業担当者として理解される (12:31) 6. 現場からの営業促進 (17:57) 7. まとめ (00:56)
想定対象者	介護事業における営業担当者
概要	介護事業を運営する法人において最大のテーマである「稼働率向上」「利用者確保」という内容についてはこれまで属人的な営業戦略が用いられていました。 本動画ではその営業戦略を言語化し、管理者や施設長の意識変容を促し、仕組み化・ノウハウ化を進めるコンテンツです。
学習目標	介護事業所における営業の基礎、ノウハウを理解する。

介護事業所における災害時の事業継続計画（BCP）-作成と見直しのポイント-

コースタイトル	介護事業所における災害時の事業継続計画（BCP）-作成と見直しのポイント-
講師	株式会社日本経営 楠健二
コース総時間	53 分 05 秒
コンテンツ一覧	1. BCM の要点（13:31） 2. 事業所の特性に応じた BCP の策定方法（09:33） 3. 災害発生時の対応、実際の運用方法（17:14） 4. BCP マニュアル訓練の見直し（12:47）
想定対象者	経営幹部 管理職以上/事務部門
概要	本研修では、BCM の要点を各テーマごとに解説します。 BCP とは、BCP の目的や策定方法、災害発生時の対応、実際の運用方法について解説を行っています。 既存の BCP マニュアルや、訓練の見直しにご活用ください。
学習目標	BCP の目的や策定方法、災害発生時の対応、実際の運用方法を理解する。

財務諸表の見方 -介護福祉事業の財務管理 基礎編-

コースタイトル	財務諸表の見方 -介護福祉事業の財務管理 基礎編-
講師	株式会社日本経営 峯和也
コース総時間	53 分 34 秒
コンテンツ一覧	1. 財務会計の必要性（06:51） 2. 決算書の仕組み（11:03） 3. 損益計算書の見方（10:50） 4. 貸借対照表の見方（09:11） 5. キャッシュフロー計算書の見方（10:48） 6. 財務三表のつながり（01:53） 7. まとめ（02:58）
想定対象者	財務管理者
概要	財務管理の基礎編として、経営陣や管理者が抑えるべき財務諸表の見方をご説明しています。数字に対して苦手意識をお持ちの方は多いので、数字を使わずに「貸借対照表」「損益計算書」「キャッシュフロー計算書」のポイントをご理解できるようにしています。財務・会計を勉強したい、改めて復習したいという方にお勧めのコンテンツです。
学習目標	財務諸表の見方を理解する。

財務分析と業績管理 -介護福祉事業の財務管理 応用編-

コースタイトル	財務分析と業績管理 -介護福祉事業の財務管理 応用編-
講師	株式会社日本経営 峯和也
コース総時間	1 時間 04 分 06 秒
コンテンツ一覧	1. 財務分析の仕方 (03:43) 2. 収益性分析 (15:06) 3. 安全性分析 (05:21) 4. 成長性分析 (03:31) 5. 業績管理のポイント (09:22) 6. まとめ (02:07) 7. ワーク (24:56)
想定対象者	財務管理者
概要	財務管理の応用編として、財務分析を実務にどのように活用するかをご説明しています。決算書をいくら見ても自法人の課題は分かりません。自法人の強みや課題を明確するために必要な財務分析の方法と、分析からどのように目標を設定するか、その方法を取り扱いました。財務分析を学びたい、財務分析を実務に活かしたい方にお勧めのコンテンツです。
学習目標	実務における財務分析の活用方法を学ぶ。

介護事業の構造を理解する 基礎編 -介護事業者の収益構造-

コースタイトル	介護事業の構造を理解する 基礎編 -介護事業者の収益構造-
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	49 分 08 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (01:36) 2. 介護保険サービスの種別 (10:11) 3. 事業別の構造 (13:13) 4. 介護保険サービスと介護報酬の基本構造 (21:48) 5. まとめ (02:20)
想定対象者	経営幹部 管理職以上/事務部門
概要	本講義では、介護保険サービスの基本構造と介護報酬の仕組みについて学びます。介護保険サービスの種別、事業別の構造、収益構造などの基礎知識を習得し、介護報酬の構成要素や算定方法を理解します。また、自立支援の概念や科学的介護の重要性についても触れ、介護事業の持続可能な運営に必要な経営的視点を養います。介護保険制度の現状と今後の展望についても解説します。
学習目標	介護保険サービスの基本構造と介護報酬の仕組みについて学ぶ。

介護サービスの市場理解と将来予測

コースタイトル	介護サービスの市場理解と将来予測
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	1 時間 20 分 15 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 介護保険制度の始まりと今日の姿 (12:42) 第 2 講 介護サービスの市場と将来推計 (26:06) 第 3 講 介護サービスの種類とそれぞれの特徴 (41:27)
想定対象者	経営幹部 管理職以上/事務部門
概要	本講座では、介護保険制度の歴史から現在の姿、さらに将来予測まで幅広く解説します。過去 10 年間の介護マーケットの変化や 2025 年以降の高齢者人口推計、地域ごとの需給予測などを詳しく取り上げます。また、施設系、居宅系、通所系、地域密着型など各種介護サービスの特徴や違いを説明し、2040 年に向けた社会保障改革の方向性も示します。介護業界の現状把握と将来戦略の立案に役立つ、包括的な内容となっています。
学習目標	介護保険制度の歴史から現在の姿、将来予測について学ぶ。

働き方と生産性向上 -介護現場における「生産性」の概念-

コースタイトル	働き方と生産性向上 -介護現場における「生産性」の概念-
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	47 分 25 秒
コンテンツ一覧	第0講 イン트로ダクション (01:23) 第1講 介護業界の人材確保と生産性の関係 (07:40) 第2講 介護現場における生産性の考え方 (09:18) 第3講 生産性向上をめぐる法制度・介護報酬 (27:16) 第4講 まとめ (01:48)
想定対象者	介護事業従事者全般
概要	高齢者人口の増加に伴い、介護サービスの需要増が予測されますが、一方でサービスの担い手不足が課題となり、人材確保だけではなく業務の効率化や「生産性の向上」が大きな論点になっています。 本単元では、今後の介護事業経営において重要な取組みとなる「生産性の向上」の概念や市場の動向を確認すると共に、それらを支援する制度や、現場実践の上でポイントを概説しています。
学習目標	介護事業経営において重要な取組みとなる「生産性の向上」の概念や市場の動向とそれらを支援する制度、現場実践の上でポイントを学ぶ。

自立支援介護 -自立生活回復に向けた介護メソッド- 概論編

コースタイトル	自立支援介護 -自立生活回復に向けた介護メソッド- 概論編
講師	株式会社日本経営 齊藤貴也
コース総時間	3 時間 39 分 07 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 自立支援介護の理解 (47:03) 第 2 講 水分ケア理論 (29:36) 第 3 講 歩行ケア理論 (24:38) 第 4 講 排泄ケア理論 (40:07) 第 5 講 認知症ケア理論 (46:45) 第 6 講 常食化ケア理論 (30:58)
想定対象者	介護事業従事者全般
概要	令和 3 年に自立支援・重度化防止の推進について介護報酬が改定され、施設介護や在宅介護においても自立支援介護が重視されるようになりました。自立とは、自己決定に基づいて主体的な生活を営むこと。「自立支援介護」とはどういったものを指し、実際にはどのようなケアが必要とされるのでしょうか。自立支援介護の基本について本講義で学んでいきましょう。
学習目標	自立支援介護の基本について学ぶ。

目標・計画管理 目標管理編

コースタイトル	目標・計画管理 目標管理編
講師	税理士法人日本経営 峯和也
コース総時間	44 分 39 秒
コンテンツ一覧	第 0 講 イン트로ダクション (01:03) 第 1 講 目標管理の必要性 (09:49) 第 2 講 目標管理の手法 (26:27) 第 3 講 目標管理の考え方 (06:07) 第 4 講 まとめ (01:13)
想定対象者	介護事業における役職者
概要	事業において必ず設定すべき「目標」。適正な目標とは何か、具体的にはどう設定すべきかを、目標管理の必要性・手法・考え方に分けて解説します。
学習目標	事業における適正な目標設定方法を学ぶ。

介護事業の構造を理解する -事業別のビジネスモデル-

コースタイトル	介護事業の構造を理解する -事業別のビジネスモデル-
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	1 時間 24 分 10 秒
コンテンツ一覧	第 0 講 イン트로ダクション (01:51) 第 1 講 ビジネスモデルとは (24:50) 第 2 講 居住系サービスの事業構造 (18:40) 第 3 講 通所系サービスの事業構造 (19:02) 第 4 講 訪問系サービスの事業構造 (17:58) 第 5 講 まとめ (01:49)
想定対象者	介護事業における役職者
概要	介護サービスを「制度上のルール」ではなく「ビジネスモデル」という観点から解説した講座です。居住系・通所系・訪問系それぞれの収益構造や、経営効率化のポイントをシンプルかつ具体的に解説。介護事業の持続可能な成長を目指す経営者・管理者に実践的な視点を提供します。
学習目標	介護事業の収益構造や経営効率化のポイントについてビジネスモデルの観点から学ぶ。

カスタマーハラスメント-介護現場におけるカスハラ対応と事前防止策-

コースタイトル	カスタマーハラスメント -介護現場におけるカスハラ対応と事前防止策-
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	1 時間 01 分 26 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 介護現場におけるハラスメント (15:05) 第 2 講 福祉現場で実際に起こっているカスハラの事例 (09:30) 第 3 講 ハラスメント対策のための基本的な考え方 (22:58) 第 4 講 施設・事業所として考えるべきこと、対応すべきこと (10:02) 第 5 講 まとめ (03:51)
想定対象者	介護事業従事者全般
概要	地域包括ケアシステムを推進していく上で、介護人材の確保は大変重要な課題であり、介護職員が安心して働くことができるよう、ハラスメント対策を含む職場環境・労働環境の改善を図っていくことが必要です。 このため、令和 3 年度介護報酬改定においては、パワーハラスメント及びセクシャルハラスメントなどのハラスメント対策として、介護サービス事業者の適切なハラスメント対策を強化する観点から、全ての介護サービス事業者に、男女雇用機会均等法等におけるハラスメント対策に関する事業者の責務を踏まえつつ、ハラスメント対策として必要な措置を講ずることを義務づけました。 併せて、カスタマーハラスメントについては、その防止のための方針の明確化等の必要な措置を講じることを推奨しています。
学習目標	介護現場におけるカスタマーハラスメントの対策について学ぶ。

介護事業 攻めの採用・守りの定着

コースタイトル	介護事業 攻めの採用・守りの定着
講師	株式会社日本経営 向井光太郎
コース総時間	59 分 03 秒
コンテンツ一覧	第1講 介護業界の人材市場 (04:33) 第2講 攻めの採用 (24:30) 第3講 守りの定着 (30:00)
想定対象者	介護事業における役職者
概要	介護業界において、人材不足は明白な重点課題です。従来のように採用と定着に対して受け身の姿勢では、職員を確保することは困難です。本カリキュラムは、このような状況下において、採用と定着をセットで考え、具体的な対応方法やノウハウを解説し、今後の経営に繋げる内容となっております。
学習目標	介護業界において重点課題となっている人材確保に関する具体的な対応方法やノウハウを学ぶ。

自立支援介護-自立生活回復に向けた介護メソッド- 実践・演習編

コースタイトル	自立支援介護 -自立生活回復に向けた介護メソッド- 実践・演習編
講師	株式会社日本経営 齊藤 貴也
コース総時間	2 時間 22 分 05 秒
コンテンツ一覧	第1講 自立支援介護による経営の健全化 (24:23) 第2講 課題別ケアプラン作成演習 (01:08:13) 第3講 認知症アセスメント・タイプ判定演習 (49:29)
想定対象者	介護事業従事者全般
概要	自立支援介護は基礎理論の知識を得ただけではなく、実際の介護現場において活用する必要があります。 本講義では、実際に改善した事例を通して、自立支援介護理論に基づいたケアプランの作成、認知症ケアの進め方を演習形式で学んでいきましょう。
学習目標	自立支援介護理論に基づいたケアプランの作成、認知症ケアの進め方を学ぶ。

介護サービスの法令・制度の仕組み

コースタイトル	介護サービスの法令・制度の仕組み
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	59 分 16 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (01:40) 2. 介護サービスに関連する法令 (10:56) 3. 介護保険事業計画と地域福祉計画 (12:46) 4. 介護保険制度と介護報酬の仕組み (24:58) 5. 混合介護・保険外サービス (07:33) 6. まとめ (01:23)
想定対象者	介護事業従事者全般
概要	介護報酬制度の仕組みを、法令体系から事業計画、報酬の構造まで多角的に解説。加算の考え方や保険外サービスとの併用「混合介護」の実際にも触れ、制度理解と実務活用の応用力を高めます。経営・マネジメント層必見の応用編！
学習目標	介護報酬制度の仕組みと保険外サービスの活用などについて基本的構造を理解する。

法定研修等 | K カレッジ共同プログラム

安全管理編

安全管理編 医療における説明と患者の自己決定

コースタイトル	安全管理編 医療における説明と患者の自己決定
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 17 分 23 秒
コンテンツ一覧	1. 医療における説明の意義 (23:17) 2. 患者の意思決定とホスピタリティー (23:52) 3. 説明における注意点 (30:14)
想定対象者	医療従事者全般
概要	医療における説明の構成要素と実行場面を医学的見地から解説し、説明が医療行為の必須要件であることを提示する。また説明の必要性を法的要求および患者の自己決定の立場から解説すると同時に、現実には患者が治療法を選択するうえでのプロセスに医療のホスピタリティーが必要であること、また関連してガイドラインと説明の関係についても解説を加える。さらに事後的な説明においては合理的な根拠が要求される点についても言及する。
学習目標	医療における説明の重要性を理解する。 説明に際しての注意事項と適切な方法を習得する。 患者が納得できる説明を実行できる。

安全管理編 事故発生時の情報管理

コースタイトル	安全管理編 事故発生時の情報管理
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 31 分 32 秒
コンテンツ一覧	1. 医療事故発生時のトップマネジメント (17:53) 2. 医療事故発生時の対応 (46:27) 3. 関連する重要テーマ (27:12)
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関側の対応手順を情報管理の観点から解説する。具体的には事故対応の基本原則、事故発生時の初期対応、事故調査中の情報管理、調査結果の報告・説明について手順を解説する。その中で、患者およびその家族、予想される当事者、医療機関管理者および院内の医療従事者への配慮についても言及する。また、事故発生時に必要とされる種々の対応における注意点について解説する。なお、事故発生時の事故調査の内容については別項で説明する。
学習目標	事故発生時の情報管理についてその手順を説明できる。 事故発生時の情報管理に関する注意点を認識できる。 管理者においては、事故発生時の情報管理について指揮できる。

安全管理編 事故発生時の早期対応

コースタイトル	安全管理編 事故発生時の早期対応
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 17 分 10 秒
コンテンツ一覧	1. 事故である可能性の検出 (34:15) 2. 事故であるかどうかの検討 (17:43) 3. 医療事故案件への初期対応 (25:12)
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関側の対応手順を初期対応の観点から解説する。具体的には事故である可能性のある問題事項の検出方法、問題事項が調査対応の事故であるのかどうかの判断、事故発生時の早期対応手順について解説する。その中で、患者およびその家族、予想される当事者への対応、事故調査委員会の招集、必要な診療情報の保全などについても言及する。なお、事故発生時の事故調査の内容については別項で説明する。
学習目標	事故発生の可能性検出について理解し実行できる。 事故発生時の早期対応の重要性を理解する。 事故事案の調査手順を理解する。

安全管理編 DNAR 設定患者の事故発生時対応

コースタイトル	安全管理編 DNAR 設定患者の事故発生時対応
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	47 分 05 秒
コンテンツ一覧	1. DNAR の概要 (16:21) 2. 医療機関での事故の事件性 (11:43) 3. DNAR 指示設定による医療安全リスク (19:01)
想定対象者	医療従事者全般（特に医師と看護師）
概要	最近入院患者に対してはDNAR 指示が設定されていることが多くなっている。 ところが、DNAR の設定が安全管理上のリスクとなっている可能性が指摘されている。 具体的には、DNAR 指示設定が積極的な医療を必要としないとの誤解に由来する医療の質低下、急変時に DNAR 指示の有無の確認に手間取ることによる混乱、DNAR 指示が設定されていたとしても無効となる事例での蘇生不実施のリスクが、主な問題であろう。 これらの問題を回避するためには、医療現場が DNAR の意義を正確に理解し、DNAR 指示の設定を的確に管理し、問題発生時の事件性の有無を確実に判断することが求められる。 DNAR に由来する問題点やリスクは医療における ACP を含めた医療倫理的な要素とも関連するため、医療側と患者側との相互理解に基づいたコンセンサス形成が重要である。
学習目標	DNAR の本質的な意義を理解する。 DNAR 指示が解除される要件を理解し、医療現場で対応できる。 医療事故の事件性について判断できる。

安全管理編 事故調査の進め方

コースタイトル	安全管理編 事故調査の進め方
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 26 分 38 秒
コンテンツ一覧	1. 事故調査の開始プロセス (28:13) 2. 事故調査の手順 (49:49) 3. 医療法による院内事故調査 (08:36)
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関の一般的な事故調査の具体的な手順を解説する。 事故である可能性のある問題が検出された際には、直ちに事故調査委員会が組織され調査を開始する。 医療事故調査は症例ごとに問題点が異なるため一律に議論することは困難だが、医療側の過失の有無と、過失があった場合の患者の健康被害との因果関係の有無の解明に重点が置かれることになる。 そのためには短時間で必要な情報の確保が重要で、診療情報の収集、医療従事者からの事情聴取、患者関係者からの事情聴取、診療記録に直接残らない情報の収集、検査検体などを用いた追加検査について説明する。 原因分析は医療側の過失の有無とその種別が対象となるが、その判断の基準について解説する。 さらに、調査後の結果報告およびその後の対応について言及する。 また、医療法に基づいた院内事故調査との関係も解説する。 なお、K-カレッジコンテンツ [安全管理] 編の「事故発生時の情報管理」および「事故発生時の早期対応」も参照のこと。
学習目標	医療事故調査開始のトリガーについて説明できる。 事故調査委員会の構成について説明できる。 事故調査手順を理解する。 事故調査結果の取り扱いにつき説明できる。 医療法に基づく院内事故調査を理解する。

医療倫理編

医療倫理編 臨床倫理 臨床倫理委員会

コースタイトル	医療倫理編 臨床倫理委員会
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	45 分 21 秒
コンテンツ一覧	1. 臨床倫理委員会の機能と構成 (26:05) 2. 臨床倫理委員会が必要とされる状況と ACP との関係 (19:16)
想定対象者	医療従事者全般
概要	臨床倫理委員会が必要とされる要件を、研究倫理審査委員会および治験審査委員会との比較で解説する。また臨床倫理委員会の構成におけるオプション、担当する案件、この委員会設置を求めているガイドラインなどを提示すると同時に、終末期医療との関連で ACP についても言及する。
学習目標	臨床倫理委員会の機能を理解する。 臨床現場において臨床倫理の必要性を判断できる。

医療倫理編 研究倫理審査

コースタイトル	医療倫理編 研究倫理審査
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 20 分 40 秒
コンテンツ一覧	1. 研究倫理審査に関わる問題 (52:23) 2. 個人情報保護と臨床研究 (28:17)
想定対象者	医療従事者全般と研究担当事務職員
概要	「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいた医療機関における研究倫理審査上問題となりうる事項を取り上げ、解説を加える。指針などの統合・改定により状況の変化が頻繁に起こったため、現場が混乱していることも事実であり、最新の見解による解説を試みた。また診療現場で現実問題となる一般診療と臨床研究との区別について、さらに研究倫理審査においてデータの取り扱いに大きく影響する個人情報保護法との関係についても言及する。
学習目標	研究倫理審査の問題点を理解する。 臨床現場において一般臨床と臨床研究の違いを説明できる。

感染対策編

感染対策編 医療施設で必要な感染対策

コースタイトル	感染対策編 医療施設で必要な感染対策
講師	東京医科大学病院 感染制御部 准教授 中村造 先生
コース総時間	34 分 45 秒
コンテンツ一覧	1. 医療施設で必要な感染対策 (34:45)
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療機関における感染対策の重要性を解説し、その実現方法としての標準予防策（スタンダードプリコーション）の内容につき詳細に説明する。また具体的な感染防御の基本について解説するとともに、標準予防策の実施するうえでの注意事項についても解説する。さらに、標準予防策に追加して実施すべき感染経路別予防策についても解説する。
学習目標	標準予防策（スタンダードプリコーション）を理解し実践する。 標準予防策に追加する感染経路別予防策を理解し実践する。 感染対策を実施するうえでの注意事項を理解する。

感染対策編 感染症診察の基本と抗菌薬適正使用

コースタイトル	感染対策編 感染症診察の基本と抗菌薬適正使用
講師	東京医科大学病院 感染制御部 准教授 中村造 先生
コース総時間	43 分 38 秒
コンテンツ一覧	1. 感染症診察の基本 (28:07) 2. 抗菌薬適正使用 (15:31)
想定対象者	医療従事者全般（特に医師、薬剤師、看護師）
概要	抗菌薬の不適切な使用がもたらす耐性菌増加による重大なリスクについて解説する。またこのリスクを軽減させるために必要な対策と、抗菌薬の適正使用の実践法につき説明する。(28:09) 感染症診療が複数の診療科の連携が必要な治療となること、感染症診断における微生物検査の重要性を説明するとともに、感染症治療における最適抗菌薬の選択法についても解説する。(15:33)
学習目標	不要な抗菌薬の使用がもたらす問題点を理解し説明できる。 感染症診療における正確な診断と適正な微生物検査の実施方法について理解し実践する。 感染症治療における最適治療薬の選択を実践する。

医療概論編

医療概論編 医療医学の特徴

コースタイトル	医療概論編 医療医学の特徴
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	2 時間 20 分 55 秒
コンテンツ一覧	1. 医学医療分野の概説 (34:15) 2. 医療の激変とホスピタリティー (47:38) 3. 学問としての医学と実験・研究 (32:18) 4. 医療の不確実性と死生観 (26:44)
想定対象者	医療機関職員全般
概要	非医療系職員が医療を理解することを目的とした講義の第一講。 まず非医療系と医療系との間で齟齬が発生しやすい、頻度表現の問題、議論の進め方、与えられた時間の制限について解説する。 つぎに 2000 年代に話題となった「医療崩壊」の実態とそこからの回復の流れ、産業としての医療におけるサービス要素とホスピタリティ要素の関係を解説する。 高等教育としての医学教育が他の分野と異なっている点、また科学領域で重要視される研究が医療分野ではどのように行われるのかを解説する。 最後に医療における「不確実性」の原因とそれによって引き起こされる状況に加えて、社会と医療で乖離がみられる死生観についても解説する。 医療の特徴を医療側の行動様式、医療提供における価値判断、研究・教育の特徴、および不確実性と死生観をもとに解説することにより、非医療系の職員にとっては医療側との接点の取り方、医療従事者には他の領域との接触に際しての注意点を提示する。
学習目標	医療側の行動様式、医療提供における価値判断、研究・教育の特徴を理解し、解説する。 医療側と一般社会と不確実性の認識と死生観の違いを理解する。

医療概論編 診断治療

コースタイトル	医療概論編 診断治療
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 36 分 18 秒
コンテンツ一覧	1. 医療における診断 (40:06) 2. 鑑別診断と経過記録 (24:00) 3. 治療法の選択プロセス (16:54) 4. 治療法選択の根拠 (15:18)
想定対象者	非医療系医療機関職員および医療従事者全般
概要	非医療系職員が医療を理解することを目的とした講義の第二講。今回のテーマは、医療における業務の中心をなす診断と治療（併せて「診療」）について解説する。 まず診断の標的がどのようなものなのかを解説し、確率論的な診断プロセスの概要とそこで重要な役割を果たす「鑑別診断」とプロセスの記録である診療経過記録について説明する。 後半は外部からは分かりにくい治療内容の選択プロセスの概要と、治療法選択にかかわる問題点、治療法選択の根拠としてのエビデンスとコンセンサスについて言及する。 非医療系職員にとっては医療機関内で行われている診断と治療のプロセスを理解するとともに、医療従事者については診断・治療の手順を整理し患者などへの説明を明確にすることに繋げていただきたい。
学習目標	医療における診断・治療のプロセスと問題点を理解し、解説できる。

医療概論編 医療の法的責任

コースタイトル	医療概論編 医療の法的責任
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 18 分 15 秒
コンテンツ一覧	1. 医療が法的規制下にある理由 (21:46) 2. 診療における医療の法的責任 (28:30) 3. 医療の法的責任と社会との関係 (27:59)
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療は強力な法的規制下に置かれている。 まずほぼすべての医療従事者には名称独占および業務独占、あるいはその両方が課せられており、プロフェッショナルとしての独占性が極めて高く設定されている。 また医療提供という事業に注目しても刑法・民法・医師法・医療法・健康保険法と多岐にわたる法令の規制を受けている。 ここでは診療領域に限定して、われわれ医療者にはどのような法的責任が課せられているのかを階層化して解説する。 その階層は基本側から、違法性の阻却、注意義務、説明義務・守秘義務、人格権の確保となっており、優先順位が存在する。 このことを理解することによって、多種の責任要因が複雑に絡み合う臨床現場においても、迷うことなく的確な選択・判断を行うことができる。 なおそれぞれの義務の詳細については個別のコースを用意しているので、そちらを参照されたい。
学習目標	医療が強力な法的規制下にある理由を説明できる。 診療における医療の法的責任を階層構造で理解する。 医療の法的責任に優先順位があることを理解し、実践できる。

医療政策編

医療政策編 医療のコストベネフィット

コースタイトル	医療政策編 医療のコストベネフィット
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 26 分 30 秒
コンテンツ一覧	1. 医療の質と生産性の関係 (12:17) 2. 費用対効果と医療のコストベネフィット (40:50) 3. 日本の医療コストベネフィット (18:45) 4. これからの政策決定におけるコストベネフィット (14:38)
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療に関連する生産性には、医療機関の生産性と医療システムが社会にもたらす生産性の2つがある。 前者は収益性の根源であり医療機関の存続を左右し、後者は社会的付加価値の総括でコストベネフィットと呼ばれ医療システムの継続性を決定づけるものである。 医療のコストベネフィットの特徴と内容を解説し、その重要性を強調したい。 日本における医療のコストベネフィットの現状が危機的であることを提示するとともに、医療システム維持のための対策を検討する。 その一方で、すでに医療政策そのものが医療のコストベネフィットの低下を見越して策定されている可能性にも言及する。
学習目標	医療のコストベネフィットの意義を理解するとともに、今後の方策につき説明できる。

病院情報管理編

病院情報管理編 医療機関における個人情報保護

コースタイトル	病院情報管理編 医療機関における個人情報保護
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 52 分 00 秒
コンテンツ一覧	1. 個人情報保護の基本概念 (29:48) 2. 医療機関における個人情報保護 (25:01) 3. 個人情報保護の運用と対策 (40:59) 4. ヒトを対象とする研究における個人情報保護 (16:12)
想定対象者	医療機関職員全般
概要	個人情報保護法の施行により医療現場は大きく影響を受けることとなった。 いまだに医療の遂行と個人情報保護とのバランスをどのように取ったらよいのか、混乱しているというのが現状であろう。 ここでは、個人情報保護法がもとめる基本的な要件と、医療における特別な事情につき法令およびガイドラインなどを参照しながら解説する。 また、医療機関関係者が遭遇するであろうテーマについても説明を加えた。 医療においては個人情報保護よりも優先する安全管理面の要素が存在すること、また医学系の研究においてはその公衆衛生上の意義によって患者の同意が不要と判断される場面があることについても言及した。
学習目標	医療機関における個人情報保護の対応について理解し実施できる。

病院情報管理編 診療情報とリアルワールドデータ

コースタイトル	病院情報管理編 診療情報とリアルワールドデータ
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 07 分 26 秒
コンテンツ一覧	1. 診療情報のリアルワールドデータの意義 (28:12) 2. 診療情報のリアルワールドデータの利用例 (18:09) 3. 電子カルテ情報をリアルワールドデータとして利用するには (21:05)
想定対象者	情報管理事務職員と医療従事者
概要	昨今注目されている診療情報のリアルワールドデータについて概説する。 まず診療情報のリアルワールドデータの応用について、臨床試験被験者候補の抽出および医薬品の市販後調査を例に解説する。 その場合に必要となる電子カルテ側の要件について整理し、どのような対応方法があるのか提示する。 さらに今後の法規制の緩和、EHR 構築の動向を踏まえて、どのようなことが展望できるのか、また医療機関としてどのような対応が求められているのか提示する。
学習目標	診療情報のリアルワールドデータ化の重要性を理解する。 診療情報リアルワールドデータの臨床試験への応用について解説できる。 電子カルテ情報をリアルワールドデータとして利用するうえでの留意点を説明できる。

情報セキュリティ編

情報セキュリティ編 病院情報セキュリティ対策の基本

コースタイトル	情報セキュリティ編 病院情報セキュリティ対策の基本
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 24 分 12 秒
コンテンツ一覧	1. 病院情報セキュリティの基本 (45:47) 2. ランサムウェア対策など (38:25)
想定対象者	医療機関全職員
概要	最近増加傾向にある病院情報セキュリティトラブルの背景と原因およびその基本的な対策を解説する。ID／パスワードに関する問題、標的型メール攻撃の特徴、最近特に話題となっているランサムウェア攻撃の傾向について説明を加えるとともに、具体的な対策を解説する。また、全体としての対応策、対応組織の例、医療機器および Wi-Fi のセキュリティ対策にも言及した。
学習目標	病院情報セキュリティ対策の基本につき理解する。 具体的な病院情報セキュリティの対策をとることができる。

行動医学編

[行動医学編](#) [行動医学入門](#)

コースタイトル	行動医学編 行動医学入門
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	53 分 47 秒
コンテンツ一覧	1. 行動医学とは (22:03) 2. 医療における行動医学 (16:52) 3. 行動医学を学習するには (14:52)
想定対象者	医療従事者（特にベテラン医師）
概要	2016 年より医学教育のモデルコアカリキュラムに追加された「行動医学」とは一体どういう内容のものなのか、またどのような意義があるのか解説する。 例題として理解しやすい「行動経済学」を引き合いにして、行動科学全般の特徴を説明し、医療現場での類似例題を提示しながら解説するとともに、行動医学が発揮されない場合の問題点についても言及する。 さらに、行動医学導入前に教育を受けてなおかつ行動医学を承知していない医師が陥りやすい診療上の問題を教育世代間ギャップとしてとらえ、その解決法についても解説する。
学習目標	行動医学の概要と意義について理解する。 行動医学を学習する必要性を説明できる。

ACP 編

ACP 編 医療におけるコミュニケーション～ACPについて考える～

コースタイトル	ACP 編 医療におけるコミュニケーション～ACPについて考える～
講師	土浦協同病院 三宅智 先生
コース総時間	36 分 47 秒
コンテンツ一覧	1. インフォームド・コンセント (08:44) 2. 意思決定のプロセス (08:49) 3. アドバンス・ケア・プランニング (10:55) 4. チーム医療 (08:19)
想定対象者	医療従事者全般
概要	医療現場におけるコミュニケーションについての全体像を概説する。 インフォームド・コンセントについての歴史的な成り立ち、米国における判例などを紹介し、医療の概念の変化について理解する。 意思決定のプロセスについては、説明と同意モデルと共有型意思決定モデルの違いを理解する。 近年その意義が重要視されているアドバンス・ケア・プランニングについては、その成り立ちの経緯、日本における現状と実際についての留意点を学習する。 現在の医療を実践するためにはチーム医療の役割が重要であり、その意義について、コンコーダンスという考え方を紹介する。
学習目標	医療におけるコミュニケーションの役割を理解する。 コミュニケーションの実践の様々な方法を理解する。 チーム医療を実装し、アドバンス・ケア・プランニングを行う。

ACP 編 診療報酬改定を見据えた ACP の実践

コースタイトル	ACP 編 診療報酬改定を見据えた ACP の実践
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 02 分 31 秒
コンテンツ一覧	1. 診療報酬改定と ACP の関係 (17:08) 2. ACP の背景と原則 (24:15) 3. ACP の実施と臨床倫理委員会 (21:08)
想定対象者	MSW を含む医療従事者全般
概要	2024 年度診療報酬改定により ACP の実施が入院料通則に組み入れられた。ACP については一般社会だけでなく医療界においても認知度が低いことが問題とされているが、これまでの患者側に対する説明および患者側からの相談のプロセスの延長線上にあること、既に広く行われているインフォームドコンセントとは異なることなどを十分に理解しておく必要がある。ACP を実施する際の基本原則を、説明義務と自己決定支援の観点、重要な構成要素となり得る DNAR の扱い、患者側と医療側との相互理解の前提となる行動医学的要素の必要性などから解説する。また、ACP を実施するうえで医療機関内でのサポートが期待される臨床倫理委員会（および臨床倫理サポートチーム）との関係にも言及する。最後に、通則に要求されている指針に盛り込むべき内容と、運用上の要点につき提示した。この講習内容により各医療機関における ACP の導入がスムーズに行われることを期待するとともに、関連する他の K-カレッジ教材についても紹介した。
学習目標	ACP 実施に必要な要件を理解する。 ACP 実施の手順を理解し説明できる。 実際に医療現場での ACP 実施に参加する。

クリニカルパス編

クリニカルパス編 医療の質保証におけるクリニカルパスの活用

コースタイトル	クリニカルパス編 医療の質保証におけるクリニカルパスの活用
講師	山梨大学大学院総合研究部医学域 臨床医学系（附属病院 病院経営管理部 医療情報管理部）小林美亜 先生
コース総時間	1 時間 07 分 39 秒
コンテンツ一覧	1. クリニカルパスの定義（17:23） 2. アウトカムとアセスメント（14:15） 3. バリエーション分析とアウトカム評価に基づく改訂（21:17） 4. 医療の質の改善手法（14:44）
想定対象者	医療従事者全般、医療安全・医療の質に関わる医療関係者、事務職員全般
概要	医療の質保証を確立するためのクリニカルパスの活用において、基礎的な理解を深めるために、クリニカルパスの定義について概説する。また、医療の質保証を図るための基本原則である、アウトカムやアセスメント項目を適切に設定すること、バリエーション分析とアウトカム評価を運用の中に組み込むことの重要性と必要性についても説明する。そして、バリエーション分析とアウトカム評価を通じた PDCA サイクルを回すための実践的な方法論を紹介する。加えて、どのようにクリニカルパスを有効活用すれば、医療の質改善手法として機能し得るのかについても言及する。
学習目標	クリニカルパスの定義を正しく理解できる。 アウトカムとアセスメントの関係について理解し、アウトカムとアセスメントの項目を適切に設定できる。 バリエーション分析とアウトカム評価の方法がわかり、実践に活かすことができる。 クリニカルパスを医療の質改善手法として活用できる。

口腔管理編

口腔管理編 急性期病院の口腔管理 -総論-

コースタイトル	口腔管理編 急性期病院の口腔管理 -総論-
講師	歯科医師 修士（医療政策学）博士（医学）李慶姫 先生
コース総時間	29 分 57 秒
コンテンツ一覧	1. 急性期病院における口腔管理の意義と診療報酬改定 (03:58) 2. 口腔管理：口腔評価から計画書作成・口腔ケアの実施まで (15:00) 3. 口腔ケアと安全確認 (10:59)
想定対象者	医療従事者全般
概要	急性期病院における口腔管理の意義と基本的な操作について、物品や手技なども交えて解説する。また、口腔ケアと安全確認について、実際の医療事故例から 2 例紹介する。なお、人工呼吸器装着患者や頭頸部がん患者の口腔管理については、本動画内では説明しない。
学習目標	急性期病院における口腔管理の意義について理解する。 口腔管理の流れについて理解する。 口腔ケア時の危険性を理解し、安全な口腔ケアを実施できる。

法定研修等 | 厚生労働省

情報セキュリティ【経営層】

コースタイトル	情報セキュリティ【経営層】
講師	厚生労働省
コース総時間	45 分 56 秒
コンテンツ一覧	1. 情報セキュリティ【経営層】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応(09:01) 2. 情報セキュリティ【経営層】1. 正しい危機意識を持つ(22:11) 3. 情報セキュリティ【経営層】2. セキュリティ対策について現状調査をする(08:15) 4. 情報セキュリティ【経営層】3. サイバーセキュリティ対策のための予算確保と担当者・窓口の設置(06:29)
想定対象者	経営幹部
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院経営層が実践すべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

情報セキュリティ【情報管理担当者】

コースタイトル	情報セキュリティ【情報管理担当者】
講師	厚生労働省
コース総時間	53 分 49 秒
コンテンツ一覧	1. 情報セキュリティ【情報管理担当者】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応 (09:01) 2. 情報セキュリティ【情報管理担当者】1. 医療機関における IT 化 (05:10) 3. 情報セキュリティ【情報管理担当者】2. 情報セキュリティの重要性 (24:40) 4. 情報セキュリティ【情報管理担当者】3. 3 省 2 ガイドラインについて (02:40) 5. 情報セキュリティ【情報管理担当者】4. 情報セキュリティ対策について (04:20) 6. 情報セキュリティ【情報管理担当者】5. 情報セキュリティ事故発生時の対応 (07:58)
想定対象者	情報管理担当者
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院情報管理担当者が実践すべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

情報セキュリティ【職員】

コースタイトル	情報セキュリティ【職員】
講師	厚生労働省
コース総時間	47 分 29 秒
コンテンツ一覧	1. 情報セキュリティ【職員】 0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応 (09:01) 2. 情報セキュリティ【職員】 1. 報告の重要性について (7:27) 3. 情報セキュリティ【職員】 2. 情報セキュリティの重要性について (18:29) 4. 情報セキュリティ【職員】 3. 情報セキュリティ事故の事例とセキュリティ対策 (05:20) 5. 情報セキュリティ【職員】 4. 3 省 2 ガイドラインについて (02:37) 6. 情報セキュリティ【職員】 5. ルールの理解及び遵守状況の自己点検 (04:35)
想定対象者	全階層
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院職員が実践するべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

セミナー配信

[ナスレコ研究会\(看護記録研究\)](#)

コースタイトル	ナスレコ研究会(看護記録研究)
講師	一宮研伸大学 学長/教授 大久保清子先生 魚沼基幹病院 副院長兼看護部長 今井みゆき先生 獨協医科大学病院 副看護部長 内堀 由美子先生 栄寿総合病院 副看護部長 高野ひろみ先生 日本看護業務研究会 村岡修子先生 総合病院国保旭中央病院 年光康雄先生 株式会社日本経営 橋本竜也 株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	6 時間 30 分 57 秒
コンテンツ一覧	第 3 期 ナスレコ研究会 働き方改革から考える看護記録のあり方 (04:17:56) 有事に対応する看護管理と看護記録-第 3 回ナスレコ研究会- (02:13:01)
想定対象者	全階層
概要	ナスレコ研究会で開催されたセミナーの特選配信です。
学習目標	看護記録に関する重要トピックについて学ぶ。

過去のセミナー特選(医療版)

コースタイトル	過去のセミナー特選(医療版)
講師	千葉大学病院 井上貴裕 先生 株式会社日本経営 松村駿佑 税理士法人日本経営 山本隼人 株式会社日本経営 河野裕介 株式会社日本経営 乾遼一郎 株式会社日本経営 田野佑樹 株式会社日本経営 濱中洋平 株式会社日本経営 橋本竜也 株式会社日本経営 角谷哲 株式会社日本経営 藤井寿成 株式会社日本経営 松永透
コース総時間	1本あたり 40～200 分程度
コンテンツ一覧	1. 24/11/23_2024 年診療報酬改定が中小急性期病院に与える影響と、『地域包括医療病棟』最新の導入事例をご紹介します！セミナー (01:36:08) 2. 24/11/29_財務を活用した経営会議の極意 (01:00:31) 3. 24/12/19_長期安定経営に向けて！改めて抑えておくべき財務戦略と組織戦略のポイント (01:58:48) 4. 24/12/20_支援内容・事例がわかる「事務部の業務改善支援」「RPA 導入支援」 (38:12) 5. 25/01/09_医療機関における次世代リーダーの育成システム構築のトレンド！ ICT を活用した人材育成・人事評価のポイント解説セミナー (43:37) 6. 25/01/25_新春病院トップマネジメントセミナー2025 希望を拓くトップマネジメント (03:23:22) 7. 25/03/04_ベンチマークから紐解く！精神科病院の賃金決定における根拠づくり (01:01:08) 8. 25/03/27_医師採用における組織マネジメントの重要性 エムスリーキャリア×日本経営が提案する、人材定着とモチベーション向上 (01:28:55) 9. 株) 日本経営【2025-2027 年度中期経営計画】 (38:21)
想定対象者	全階層
概要	株式会社日本経営が過去に開催した医療業界向けセミナーを厳選し、期間限定で配信いたします。

	※セミナーの録画配信のため、映像・音声に乱れがある場合がございます。ご了承ください。
学習目標	医療業界の重要テーマを理解する。

過去のセミナー特選(介護版)

コースタイトル	過去のセミナー特選(介護版)
講師	株式会社日本経営 谷村泰樹 株式会社日本経営 浦越恵嗣 株式会社日本経営 尾花龍 株式会社日本経営 宮本翔 株式会社日本経営 三村みずほ 株式会社日本経営 井手菜波
コース総時間	1本あたり 60分程度
コンテンツ一覧	1. 24/11/26_新規事業で他社と差をつくる「看護小規模多機能居宅介護」の開設セミナー (54:21) 2. 24/12/16_人事制度を導入していない、上手く機能していない法人様必見！ 人事制度って本当に必要ですか？成功事例から人事制度の必要性を本気で考える (58:30) 3. 25/01/17_実践！介護保険補正予算案を踏まえた、人事施策への順応と経営者が取るべき判断とは (58:02) 4. 25/02/04_介護施設の業務改善はどこから手を付けるべきか？ “収支を良くする” 生産性の考え方とは (56:40) 5. 25/02/18_採用や離職に悩んでいませんか？介護業界のお悩みを解決に導く評価制度の秘訣 (35:29)
想定対象者	全階層
概要	株式会社日本経営が過去に開催した介護業界向けセミナーを厳選し、期間限定で配信いたします。 ※セミナーの録画配信のため、映像・音声に乱れがある場合がございます。ご了承ください。
学習目標	介護業界の重要テーマを理解する。

ちょっと一息

[Rio の Waculba ラジオ](#)

コースタイトル	Rio の Waculba ラジオ
講師	株式会社日本経営 田中梨央
コース総時間	37 分 32 秒
コンテンツ一覧	Rio の Waculba ラジオ#01 精神論に学ぶ?!モチベーションを上げる考え方のコツとは(09:52) Rio の Waculba ラジオ#02 チャレンジに立ち向かえ!プロセスを自己肯定するマインドセット(09:50) Rio の Waculba ラジオ#03 続かない人も諦めないで! 習慣のチカラを使いこなして目指すは郷ひろみ?!(09:57) Rio の Waculba ラジオ#04 掃除はルールじゃない、文化だ! 組織文化を作る習慣の力とは?(07:53)
想定対象者	全階層
概要	対談形式で、株式会社日本経営の役員から仕事で成功するメンタリティを学びます。ラジオを聴くような感覚で、ちょっと一息つきたい時にご視聴ください。
学習目標	仕事で成功するメンタリティを理解する。

仕事の極意

コースタイトル	仕事の極意
講師	株式会社日本経営 役員層
コース総時間	5 時間 31 分 47 秒
コンテンツ一覧	【仕事の極意】「報連相について」全 4 話 (40:51) 【仕事の極意】「すべての出来事は後付けで意味付け」全 2 話 (30:27) 【仕事の極意】「仕事はスピード $K=1/2mv^2$」全 4 話 (54:03) 【仕事の極意】「キャリア開発」全 4 話 (44:39) 【仕事の極意】「専門性を高める」全 3 話 (35:28) 【仕事の極意】「ニューノーマル時代の仕事の極意」全 4 話 (53:12) 【仕事の極意】「自立」全 3 話 (34:22) 【仕事の極意】「チームで結果を残すために」全 3 話 (38:45)
想定対象者	全階層
概要	日本経営 役員のこれまでのキャリアの中で培った経験、そこから得た学びについてインタビューし、「仕事の極意」として視聴者の皆様に役立てていただくための企画です。
学習目標	仕事に向かう上での心構えを学ぶ。

ayako の TAX 情報 ch

コースタイトル	ayako の TAX 情報 ch
講師	税理士法人日本経営
コース総時間	1 本あたり 5～10 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	経営幹部ほか
概要	税理士法人日本経営 トータルソリューション事業部の YouTube チャンネルです。 相続・遺言・信託、企業の事業承継・資本政策・国際税務など、税にまつわる様々なお悩みにお役立ちできる情報を発信しています。 税理士法人日本経営人 HP nktax.or.jp フィリピン現地法人 JQB jqb-solutions.com インド現地法人 NK India in.nktax.or.jp 日韓国際相続支援サイト ts.nkgr.co.jp 相続サロン REXIED rexied.nktax.or.jp/lp 日本経営相続センター https://sozoku.nktax.or.jp
学習目標	税にまつわるトピックを知る。

Waculba ゼミ

Waculba ゼミの振り返り

コースタイトル	Waculba ゼミの振り返り
講師	株式会社日本経営
コース総時間	6 時間 22 分 14 秒 (1 本あたり 30～60 分程度)
コンテンツ一覧	全 17 本
想定対象者	全階層
概要	オンライン勉強会「Waculba ゼミ」の様子をご紹介します。Waculba ゼミの流れや雰囲気を知ることができます。
学習目標	Waculba ゼミの流れや雰囲気を理解する。

Waculba ゼミ Standard

コースタイトル	Waculba ゼミ Standard
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 20 分程度
コンテンツ一覧	月に 1 回更新
想定対象者	一般職クラス・監督職クラス・管理職クラス
概要	オンライン勉強会「Waculba ゼミ Standard」のアンケートや振り返り動画を配信します。
学習目標	Waculba ゼミの流れや雰囲気を理解する。

Waculba ゼミ Executive

コースタイトル	Waculba ゼミ Executive
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 10～30 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	経営幹部クラス
概要	オンライン勉強会「Waculba ゼミ Executive」のアンケートや振り返り動画を配信します。
学習目標	Waculba ゼミの流れや雰囲気を理解する。

Waculba 通信

[Waculba 通信](#)

コースタイトル	Waculba 通信
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 1 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	全階層
概要	病院・介護福祉施設のための e ラーニングツール「Waculba（ワカルバ）」の機能や、最新の情報をお伝えします。
学習目標	Waculba の機能や最新情報を知り、Waculba を学習ツールとして使いこなす。

医師事務作業補助者協会 32 時間研修

医療事務作業補助者 32 時間研修

コースタイトル	医師事務作業補助者 32 時間研修
講師	日本医師事務作業補助者協会 理事長 矢口智子 先生 仙台赤十字病院 地域医療連携課長 経営戦略室 菅野雅博 先生 岡崎市こども発達センター（すくも） センター長 早川文雄 先生 医療法人社団白梅会 理事 小林利彦 先生 慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室 高橋新 先生 戸田中央メディカルケアグループ TMG 本部 総局長室 室長 兼次長 橋本敦 先生 社会医療法人若弘会 若草第一病院 スポーツ整形外科部長 兼医療情報担当部長 今田光一 先生 倉敷中央病院リバーサイド 栄養治療室 室長 小野順子 先生 独立行政法人 労働者健康安全機構 山口労災病院 医療福祉相談室 主任 國弘行正 先生 横須賀共済病院 中央検査科 技師長 難波真砂美 先生 社会医療法人全仁会 倉敷平成病院 臨床工学科 主任 高須賀功喜 先生 独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 事務局次長 藤井崇久 先生 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 理事長特任補佐 広報企画室長 佐藤譲 先生 医療法人桃祥会 井上医院 医療事務 小川朋代 先生 上尾中央医科グループ 清水祐二 先生 梶法律事務所 弁護士 梶英一郎 先生 唐沢整形外科麻酔科医院 社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 唐沢善幸 先生 札幌美しが丘脳神経外科病院 佐藤秀次 先生 武蔵野赤十字病院 循環器科 李哲民 先生 三重中央医療センター 院長 下村慎 先生 独立行政法人 国立病院機構 姫路医療センター 臨床検査科長 嶋崎明美 先生 横浜労災看護専門学校長 小児科専門医 城裕之 先生 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 神奈川済生会 横浜市東部病院 手術センター 手術看護認定看護師 石田達也 先生

	公益財団法人 筑波メディカルセンター病院 看護部門 感染管理認定看護師 横川宏 先生 株式会社日本教育クリエイト 主任 業務支援部 施設基準管理士 鷗野智美先生 八尾市立病院 事務局 事務局長（薬剤師）小枝伸行 先生 菊名記念病院 医科 システム室 大矢先生 国立研究開発法人 国立がん研究センター 院内がん登録室／ 全国がん登録室 診療情報管理士 高橋ユカ 先生 学校法人 昭和大学 医学部 解剖学講座肉眼解剖学部門 講師／ 理学博士 井上由理子 先生 東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 教授 瀬戸僚馬 先生 独立行政法人 労働者健康安全機構 青森労災病院 中央リハビリ テーション部長 田口暢秀 先生 ※2024 年 4 月現在 山口労災病院勤務 医療法人社団喜峰会 東海記念病院 院長・糖尿病センター長 佐々木洋光 先生 東邦大学医療センター 佐倉病院 院長 吉田友英 先生 山口大学 医学部附属病院 副病院長 先進救急医療センター 部長 鶴田良介 先生
コース総時間	1 本あたり 30～100 分程度
コンテンツ一覧	1. 医師事務作業補助者の役割と期待 (27:00) 2. “医療機関で働く” とは (31:49) 3. 「難しい医師」の理解と対策 (01:00:35) 4. 診察の場面に出てくる医学用語 (01:26:42) 5. 診療記録の管理と活用について (46:50) 6. 診療情報提供書 (29:19) 7. 診療報酬請求の基礎 (24:50) 8. 電子カルテ (52:08) 9. クリニカルパス (33:18) 10. 病院における栄養管理業務 (22:09) 11. MSW の業務 (32:35) 12. 臨床検査 -臨床検査技師の仕事- (19:41) 13. 臨床工学技士の業務 (42:26) 14. 医療安全対策 (28:02) 15. 医療関連法規 (16:11)

	16. 医療保険 (01:13:51) 17. 介護保険 (36:55) 18. 地域医療連携・広報 (20:32) 19. 個人情報の保護 (55:59) 20. 筋骨格系疾患 (01:02:48) 21. 脳神経外科 (01:04:07) 22. 循環器系疾患 (55:07) 23. 消化器疾患の診療 (01:01:49) 24. 血液・造血器・免疫臓器の疾患 (54:39) 25. 小児疾患 (35:59) 26. 手術室 (35:24) 27. 感染対策 (43:53) 28. 各種診断書の概要 (36:55) 29. 薬剤師の基礎知識 (44:12) 30. 外来と入院 (20:25) 31. がん登録について (52:01) 32. 女性生殖器疾患・産褥期疾患 (38:14) 33. 各種診断書の書き方 (41:39) 34. 診療記録の実際-日々の記録から診療要約、DPC コーディングまで- (01:48:03) 35. リハビリテーションについて (34:34) 36. 内分泌・栄養・代謝の疾患 (44:44) 37. 耳鼻咽喉科系疾患 (48:01) 38. 救急外来・集中治療室 (43:37) 39. 32 時間研修レポート 39. 32 時間研修レポート ※32 時間研修の修了には、レポート提出が必要となります。 修了証が必要な方は、日本医師事務作業補助者協会に申請いただきます。
想定対象者	医師事務作業補助者および医師事務作業補助者を目指す方
概要	本コースは、NPO 法人日本医師事務作業補助者協会（以下、本協会）が提供する、医師事務作業補助者および医師事務作業補助者を目指す方のための e ラーニングプログラムです。 本協会は、「医師事務作業補助者は勤務医の負担軽減に貢献するのか」「どのような業務を行えば負担軽減になるのか」といった研究を目的として設立された団体であり、日々全国の医療機関で活躍する医師事務作業補助者のメンバーを中心に活動しています。

	本協会が、医師事務作業補助の実務経験に必要な知識習得を目指すために妥協せず考えた実践的プログラムです。
学習目標	医師事務作業補助の実務経験に必要な知識を習得する。